

大学トップから高校生へのメッセージ

大学 FREE
ジャーナル
 vol. 125 7月号
 第22巻2号・通巻125号

発行所:くらむぼん出版 〒531-0071 大阪市北区中津1-14-2
 TEL06(6372)5372 FAX06(6372)5374
 E-mail KYA01311@nifty.com

大学ジャーナル
 UNIVERSITY JOURNAL
 ONLINE

http://univ-journal.jp



Highlight

- 03 進路のヒントI
目指せ!グローバル人材
 スーパーグローバル大学の今
 派遣留学をはじめ、多様なプログラムで
 人間力豊かなグローバル人材を育成
 法政大学副学長 グローバル教育センター長 福田好朗先生
- 04 グローバル人材とは
伝えようという熱意を持つ人
 CGオンラインスクール校長 糸数弘樹さん
- 05 京都大学大学院思修館5年一貫の
 プログラムを振り返って
目指せ!博士号を持った
グローバル人材!
 外務省経済局経済安全保障課 白石晃将さん
- 06 進路のヒントII
人を育てる 人をケアする
人に寄り添う人になろう
待機児童解消に、
幼稚園も名乗り
 柿の実幼稚園園長 小島澄人先生
 雑賀恵子の書評「介護するからだ」細馬宏通著
- 07 目指せ!公認心理師 その2
- 08 めざせ!臨床検査技師
臨床検査技師を育てる臨床検査技師を
 東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究所教授 窪田哲朗先生
- 09 **デキル!学部**
京都橘大学健康科学部
臨床検査学科
- 10 連載 哲子の相談室 16歳からの大学論
- 11 **デキル!学部** 京都産業大学 情報理工学部 新設
AI、ビッグデータ、IoTなど多様なニーズに対応
できる知識と基盤技術を身に付けた人材を
- 14 **座談会 合格への軌跡**
私たち、こうして
京都大学特色入試に
合格しました
- 15 私たち、英語外部試験利用型入試で合格しました
- 16 **2020に向けて 東大推薦合格者に聞く**
勉強するだけの人には絶対なりたくない
 東京大学教養学部1年 有田瑞生さん
アメリカの大学受験では何が求められているか?

多様性と流動性が交錯する
大学というキャンパスで、
グローバル時代の個を磨こう



1881年、明治法律学校として開校した明治大学。135年を超える伝統を誇る一方、日本初の女性弁護士を輩出するなど、伝統と革新が融合する日本を代表する私立大学です。近年はスーパーグローバル大学の一翼を担うなど、グローバル化と大学改革を加速。理系分野においても、昨年は「私立大学研究ブランディング事業」*に採択されるとともに、日本で初めての数理系学部である総合数理学部が3月に一期生を送り出しました。昨年から学長を務められるのは、法哲学の専門家であり、日本の伝統芸能である能にも造詣の深い土屋恵一郎先生。大学について、明治大学の目指すところ、高校生へのメッセージなどをお聞きしました。



明治大学長
土屋 恵一郎 先生

1946年、東京都生まれ。明治大学法学部卒業、同大学院法学研究科博士課程単位修得満期退学。2016年4月より学長。専攻は法哲学。ベンサム研究の第一人者(『怪物ベンサム』講談社学術文庫)。身体論とリわけ能楽・ダンスについての評論でも知られる。90年『能—現在の芸術のために』(岩波現代文庫)で芸術選奨新人賞受賞。



1946年、東京都生まれ。明治大学法学部卒業、同大学院法学研究科博士課程単位修得満期退学。2016年4月より学長。専攻は法哲学。ベンサム研究の第一人者(『怪物ベンサム』講談社学術文庫)。身体論とリわけ能楽・ダンスについての評論でも知られる。90年『能—現在の芸術のために』(岩波現代文庫)で芸術選奨新人賞受賞。

1946年、東京都生まれ。明治大学法学部卒業、同大学院法学研究科博士課程単位修得満期退学。2016年4月より学長。専攻は法哲学。ベンサム研究の第一人者(『怪物ベンサム』講談社学術文庫)。身体論とリわけ能楽・ダンスについての評論でも知られる。90年『能—現在の芸術のために』(岩波現代文庫)で芸術選奨新人賞受賞。

1946年、東京都生まれ。明治大学法学部卒業、同大学院法学研究科博士課程単位修得満期退学。2016年4月より学長。専攻は法哲学。ベンサム研究の第一人者(『怪物ベンサム』講談社学術文庫)。身体論とリわけ能楽・ダンスについての評論でも知られる。90年『能—現在の芸術のために』(岩波現代文庫)で芸術選奨新人賞受賞。

大学を通して、日本がどう変わっていくべきかを考えたい

大学について語る際には、個別の大学ごとに様々な切り口が考えられますが、いずれにしてもそれは、日本について語ることであり、その将来を考えると、

来を考えることは、日本の将来像を思い描くことでもあります。大学の運営を預かる者からすれば、それは大学を通して日本がどう変わっていくかを考えることだと考えます。

昨今のグローバル人材の育成についていえば、英語力やプレゼン力を高める、あるいは送り出しの留学生数と受け入れの留学生数を増やすことも重要ですが、最も大事なことは、学生が異なる文化で育った人と接する際の基本的な姿勢やコミュニ

ケーション力、あるいは「異人」であることを意識できるようにしなければなりません。世界との真のコミュニケーションもその気付きがあって初めて成り立つのです。

難民学生の受け入れについても、すでに本学は国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)と連携して行っているが、ただ困っている人たちが支援するということではなく、難民

ニケーション力を身につけることです。今後、日本も外国人労働者の受け入れを積極的に推進していくのであれば、彼らを単なる労働力として見るのではなく、世界に存在する多様な文化の代表者と考えて接することが必要です。そのためには学生時代から、留学体験などを通じて、日本文化も世界の中では異質であること、そして、常に安定した場所にいると感じてきた自分自身も、やはり「異人」であることを意識できるようにしなければなりません。世界との真のコミュニケーションもその気付きがあって初めて成り立つのです。

難民学生の受け入れについても、すでに本学は国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)と連携して行っているが、ただ困っている人たちが支援するということではなく、難民

問題の世界の中での日本を意識する機会として捉えることが必要です。

そもそも大学は、地方にあるものであれば、本学のように都心にあるものであれ、入学した学生が、それまでの生活圏、交友関係などから解放され、様々な生活習慣や多様な文化を背景に成長してきた仲間と集い、新たな経験、体験の中から自らもまた他者から見れば「異人」であること

を学ぶ場です。加えてグローバル化が進展する今日では、大学を足場に海外へも出向き、訪れた地でまた新しいキャンパスを作り、世界とのつながりを具体的に確かめ、その中で自らの可能性に気づくことも必要です。本学の300を超える海外の協定校もそのためにあります。

このように様々な経験が流れ込み、時には流れていながら交流する場、しかも定住の場でもないという意味から、私は大学をよくキャンパスの同義語であるキャン

現状を鑑みると、大学を今以上に多様性と流動性に満ちたキャンパスにしていけることが必要です。そのためには、海外の大学のみならず国内の大学との連携も視野に入れるとともに、多様性と流動性に富んだ社会に求められる法律、政治、経済、文化などをふまえながら、日本や世界の未来を考えていくことが、一つのキーワードになると思います。

【石コラム】
革新を求めて
私立大学の
ミッションとは
独立自治と
アクティブラーニング

明治大学の持つ革新性は、開学以来の変わらない精神であると私は考えています。30歳前後の若き法律家によって「権利自由」「独立自治」を建学の精神として設立された経緯があり、戦前において、日本初の女性弁護士を

国際化の取り組みを強化
 昨秋に明治大学が採択された文部科学省による「大学の世界展開力強化事業」のタイプB (ASEAN地域における大学間交流の推進) の取組もその一つ。近い将来、日本にとって一番大事になる地域といわれるASEAN諸国のCLMV (カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム) の4ヶ国を中心に、「持続可能な都市社会を支える共創的教育システムを創造し、単なる交流ではなく、日本企業でのインターンシップなども含め、教育・研究における具体的なプログラムとして定着させたい。」と土屋学長。すでにバンコクには明治大学アセアンセンターが置かれ、各学部がASEAN諸国との連携を深めている。

に警えています。昨今、世界各地でナショナルリズムが台頭し、日本では内向指向が指摘される

現状を鑑みると、大学を今以上に多様性と流動性に満ちたキャンパスにしていけることが必要です。そのためには、海外の大学のみならず国内の大学との連携も視野に入れるとともに、多様性と流動性に富んだ社会に求められる法律、政治、経済、文化などをふまえながら、日本や世界の未来を

輩出したことも象徴的

創立者の一人である岸本辰雄先生は、すでに100年以上前、今日言われるところのアクティブ・ラーニングの必要性を説いています。いわく「官立大学やそれ以前の教育は服従による教育であり、そこから脱却して学生の自由で主体的な学び方に軸足を置いた教育へ転換しなければならぬ」と。

さらに続けて「きみたち自身が最後の教育者であり、最上の教育者である」《教員の役割はそのための鍵を与えることであり、知識の蔵を開くのはきみたち自身だ》と述べています。

昨年、シンガポールで南洋理工大学のアクティブ・ラーニングのための建物を訪れました。その際、案内をしてくれた教員が、次のように語っていたのが印象的でした。《ここには教員の定位置ともいえる教卓はなく、学生の中を移動しながら、学生とともに考える。つまり、ここでは教員はもはや権威ではなく、学生とともに課題に挑戦するチームリーダーでしかない》

《教員はヒントを出すだけで回答を導き出すのはあくまで学生自身であり、大事なものは学生同士の対話である》と。インターネットを通じて世界中の知恵にアクセスできるようになっ

た今日、大学や教員の役割も変化を求められています。そして、学生の主体的学びが一層求められるようになりました。アクティブ・ラーニングを、学習のスタイルではなく、教育のあり方とする岸本先生の考え方は、今後ますます重みを増していくと思

います。総合数理学部は、数学的知識がなければ新しい分野を切り拓いてイノベーションを起こすことができないという社会の声に応え、日本初の数理学部の学部としてスタートしました。ビッグデータの活用やロボット・人工知能などに注目が集まる中、数

学的思考が社会の多くの領域で求められることを、今や否定する人はいないと思います。2つの学部は社会のエネルギーや時代の要請を受けたものでもあり、同時に、革新性を追い求めるという、本学から社会へのメッセージ

でもありません。大学には世界を揺さぶり新たな価値を生み出す役割があると考えています。その一つが新しい領域の専門家、パイオニアを養成し輩出することです。そうしなければ、日本や世界の躍動についていくことも、ましてやリードすることもできない。伝

統や建学の精神を守りながらも、新しい時代の要請に機敏に対応していく、ここに本学のよう

な私立大学の進むべき道がありますし、私立大学だからこそ、それに挑戦していかなければならないのです。

緊張感の中で生きていくようになることを意味しますが、このことこそ、グローバル人材の素養そのものであり、文系・理系を問わずすべての学生に不可欠なものであるのです。

明治大学においては、教養教育を担う教員が各学部

に所属しています。教養教育を担う教員が各学部

に所属しています。教養教育を担う教員が各学部

あらためて今、なぜ教養教育改革か

その一方、教養教育の重要性が問われることが増えています。教養教育は学部教育の根幹だと私は言い続けてき

ました。それが最近でこそ、グローバル人材育成との関連で注目されるようになったものの、戦後、日本の大学にお

いて、それほど注目をされてきませんでした。教養、つまりリベラルアーツと呼ばれるものは、古代ローマ時代以

来、自分の生まれた場所や環境、言語から自由になり、世界市民として共同空間に生きるのに不可欠な知識・技芸とされてきました。ま

た、現在の大学における教養教育という視点で見れば、伝統的な学問領域に加え、現代社会における様々な問題や課題に対する解決策を、自ら導き出すための土台となる思考を涵

養することが求められていくといえます。多様な世界観、人間像に

触れ、自身との違いを学ぶ一方で、共有できるものを発見していくプロセスでもあります。こ

のような営みを通じて、世界はどこへ行っても確立した「個」を持つ自分自身であることができ

るのです。それは異人であることを感じながら、

高校生へのメッセージ これまでにない文章修行を通じて新しい日本語文化を目指せ

このようなキャンパスに集うには、教養科目をはじめとした大学での授業を理解するために必要な基本的な知識やスキルは

身につけてきてほしいと思います。グローバル人材を目指すなら、英語も大事です。ただ、スマホ

世代のみなさんの表現力や日本語力について心配する声を鵜呑みにする必要はないと思います。少なくとも書くことについては、反対に自信を持つべきです。

おそらくみなさんは、これまでの10代の日本人の中で、最も文字を書くことを経験しているはず

を繕えば明らかです。昨年シンガポールで3Dによる映像と能を組み合わせた野外公演を行いました。シンガポールの人たちにとって、能は馴染みの薄いものですが、新しいテクノロジーとの出会いから、能の魅力を発見してくれたようです。またドイツでは、メール作成時に手間な文

頭の大文字変換を省こうと、すべて小文字で書くスタイルが広がっています。大きな実験です

が、実は日本においても、みなさんの文章訓練が、全く新しい文字文化を生む可能性が

あります。限られた字数の中で、自分の思いや感情をいかに盛り込むか。その努力は、全く新しい日本語を生み、新しい文化に向き合うための大きな力になるかもしれません。もち

ろんまだまだ未完成ではあるでしょう。だからこそ、そこから生まれる日本語の力を見出し、それを育て、リードするの

が大学教育の役割です。否定するのは簡単ですが、一方で、我々はこの流れには明治時代の夏目漱石や森鷗外等が成し遂げた日本語改革とどこか

重なるのではないかと考えることも必要です。高校生のみなさんには、今の文章修行をいかに将来の仕事につなげるかを考

えてほしい。そしてその力を増幅させるために、大学というキャンパスを目指して下さい。

みなさんの文章訓練に対して、文字文化の伝統が継承されないのではな

英語教育カリキュラム改革から3年 神戸女学院大学

3年前に英語教育のカリキュラム改革を行った神戸女学院大学。「その成果がようやく始まった」と、共通英語教育研究センター教授 川越栄子先生。以下はその報告です。

TOEICのスコアでは、一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会(全国のTOEICデータを保有)によると、全国の大学生では2015年の大学1年の受験生(226,406人)と2年生(101,003人受験)のスコアを比べると平均11点しか上がっていないが、神戸女学院大学では、英文学科を除く4学科の入学~2年生7月の15ヶ月の平均で、2014年度入学生が78点、2015年度入学生が74点、2016年度入学生が84点上昇した。

同協会では、外国語学部等以外で、全学平均がこれだけ驚異的に伸びた大学はないとしている。ちなみに本学は「生徒を伸ばしてくれる大学100」(大学通信)では、29位。関西では、京大、阪大、同志社、立命に続き5位。女子大では津田塾大に続き2位。THE 世界大学ランキング日本版・分野別では、「教育満足度」で121-130(関西の私立大では11位 関西の私立女子大では1位)「国際性」121-130(関西の私立大では16位 関西の私立女子大では2位)となっている。

まだ間に合う GSC受講者募集

- 宇都宮大学 第2期募集:8月31日(木)まで
- 慶應義塾大学 4月1日~7月31日(月)
- 静岡大学 7月3日(月)~7月31日(月)正午
- 金沢大学 6月1日~8月1日(火)
- 岡山大学 秋季9月1日(金)~9月30日(土)

◆募集終了
北海道大学、東北大学、筑波大学、埼玉大学、東京理科大学、名古屋大学、福井大学、京都大学、大阪大学、神戸大学、広島大学、九州大学

グローバルサイエンスキャンパス(GSC)は国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が実施している、将来グローバルに活躍しうる傑出した科学技術人材を育成することを目的として、卓越した意欲や能力を有する高校生に高度で体系的な、理数教育プログラムを提供する事業です。プログラムの実施及び受講生の募集は国内の実施大学ごとに行われています。

詳細につきましては、GSCホームページの「各大学募集情報」(URL:<https://www.jst.go.jp/cpse/gsc/for/bosyu.html>)、の各大学へのリンクからご確認ください。



「知と技、そして国際性」を併せ持つ、理工系エキスパートを目指そう!を掲げる埼玉大学ハイグレード理数高校生育成プログラム(HiGEPs)。その一環で、ワルシャワ大学化学部において研究装置の説明を受ける受講者たち。

進路のヒントI 目指せ!グローバル人材

Go Global Hosei スーパーグローバル大学の今 派遣留学をはじめ、多様なプログラムで人間力豊かなグローバル人材を育成

“世界のどこでも生き抜く力”を——文部科学省のグローバル人材育成事業(GGJ:2012年度から2016年度)、および2014年度からのスーパーグローバル大学創成支援(SGU)の採択を機に、グローバル化、グローバル人材育成のための取組を加速させてきた法政大学。創立150周年を迎える2030年度には「世界から進学したい大学となる」と、その取組を一段と加速しています。取組の中核をなす三層の海外留学支援についてもご紹介いたします。



Table with 2 columns: Category and Value. Foreign student intake: 794; Overseas students: 1058; Overseas partner schools: 215; Short-term language study program participants: 196.



新入生の動きから、海外留学志向の高まりと、法政大学のイメージの変化を... 今年「新入生向け海外留学・国際交流ガイダンス」には、約1800人が参加した。これは、新入生の25%になります。ガイダンスは、1年次でのERP(英語強化プログラム: English Reinforcement Program)に始まり、各学部が2年次を中心に行う学部教育課程における海外留学(Study Abroad Program)へと、4年

定海外留学制度」に至る一連の流れを説明するものですが、その参加者数は、高校生のグローバル志向、また本学のグローバル化の取組への期待のバロメーターになると考えています。本学の海外留学の目玉である派遣留学制度を使っ

する学生が年々増えているというところは、高校時代から大学での留学を考えていた学生が確実に増えているとみて間違いのないと思えます。またオープンキャンパスや各種の大学説明会でも感じるのですが、本学を目指す高校生の多くが海外留学をはじめとするグローバル人材育成に興味を持って

グローバル教育センターがGGJ(Go Global Japan)からSGU(Super Global Universities)へという一連の取組の一つの大きな成果ではないでしょうか。本学のSGUの取組の特色は、核となる学部や教員が大学全体を牽引するのではなく、15ある学部が足

奨学金が給付されることで、元々、学生が海外へ出ることの少なかつた時代に、それを奨励しようと、1学年に1、2名を想定して始まったものが、大学全体でグローバル化を推進する今となつても、待遇面も変わらず継続されているわけです。当然応募資格は厳しく、基準となる語学スコアだけでなく協定校の求める成績(GPA)も条件になります。また費用の一部については、後援会からの支援があるのも特徴です。

派遣留学を頂点とした三層構造の海外留学支援グローバル人材育成システム... 派遣留学制度と認定海外留学制度... 本学の海外留学で、最も特徴的なのが派遣留学制度です。1979年に始まり、利用者の多くは、実社会で国際的に活躍しています。最大の特徴は、派遣先大学の授業料は全額免除の上、年間70万円ないしは100万円の返還不要の



法政大学副学長 グローバル教育センター長 福田 好朗先生

Profile 1971年中央大学理工学部卒業、1989年神戸大学論文博士(工学博士)。1996年法政大学工学部教授を経て、2009年より同デザイン工学部教授。2007年法政大学大学院委員会委員長、2011年常務理事、評議員等を歴任。2014年よりグローバル教育センター長、また2015年より法政大学副学長。

グローバル体験入試と英語外部試験利用入試を拡大 海外留学、グローバル志向の高校生に入試も対応... 法政大学入学センター長 菊池 克仁さん



大学での学びやその変革を、高校生のみなさんがもっと身近に実感するのが入学試験です。本学ではSGU(スーパーグローバル大学)採択後の2016年度以降、グローバル化に対応した様々な入学者選抜を実施しています。2016年度からスタートしたのが、グローバル化に対応したグローバル体験公募推薦入試。高校時代に半年間以上の海外留学体験がある方を対象に、書類審査と面接・小論文等で可否の決まる公募推薦入試です。現在は文学部哲学科・日本文学科・英文学科、経営学部経営戦略学科、キャリアデザイン学部で実施しています。

もう一つが英語外部試験利用入試。一般入試の枠組みの中で、T日程(統一日程)入試日に行うもので、今年度は経済学部国際経済学科、人間環境学部、現代福祉学部、GIS(グローバル教養学部)、スポーツ健康学部、情報科学部、生命科学部で実施。英検やTEAP、TOEIC、TOEFL、GTEC等指定試験のスコアが、各学部の示す基準以上であれば、当日の英語の試験が免除されます。参加学部も年ごとに増えて、来年度には法学部法律学科・国際政治学科と理工学部(機械工学科航空操縦学専修を除く)も実施します。本学に限らずこうした入試を実施する大学は年々増えていて、受験者数も年毎に増えています。特別入試においても経済学部では、英語学部試験利用自己推薦特別入試を実施しています。

また国際バカロレア利用自己推薦特別入試(文学部哲学科・英文学科、経済学部、人間環境学部、キャリアデザイン学部が実施)も実施しています。これらの入試は、グローバル人材を目指したいという高校生へ向けて、その意欲にしっかり応えたいという大学のメッセージであるとともに、現在進んでいる英語4技能(聞く・話す・読む・書く)をバランスよく育成することを旨とする英語教育改革の流れに対応したものであります。実際、英検準一級取得者などのスコア基準を満たす高校生が年々多くなっていることを実感しています。

高大接続改革(大学入学者選抜改革)の中で、「大学入学共通テスト(仮称)」の英語では4技能を評価するものになります。私たちとしては、高校生のみなさんの日頃の学びを大学でより一層深められる環境を用意し、将来英語を使って世界のどこでも活躍できる人になりたいという志に応えるべく、一層の入試改革、教育改革に取り組んでいきたいと考えています。

各学部によるSAILER... 派遣留学制度も認定海外留学制度も、現在はグローバル教育センターが担当していますが、これらの前段階となるのが、SAILERプログラムと呼ばれる学部独自の留学制度と海外研修制度です。現在、13学部が実施しています。その背景や歴史

グローバル教育センターで行うものとしては、他、夏休みや春休みの短期語学研修があります。また、培ったスキルを世界に生かす体験として国際インターンシップや国際ボランティアなどを8、9月、2、3月の休暇期間中に実施しています。これらの取組を利用して海外へ出ていく学生は、ここ5年で800名から1000名弱まで増加しており、学年全体の7分の1ほどが海外留学体験をしていることになりました。

学内でグローバル体験のできる授業や施設も充実... 三層構造を側面サポートするのが、学部横断型の全学公開科目「グローバル・オープン科目」と、海外からの留学生が、英語で日本について様々な角度

から学ぶ「ESOP」(交換留学生受入れプログラム: Exchange Students from Overseas Program、1997)の日本人学生への開放です。グローバル・オープン科目は、ビジネスと経営、ビジネスと経済、国際関係、社会と文化、実践英語、科学と技術の6領域(コア)に、英語による多彩な科目を用意しています。受講に当たっては英検などの語学スコアの提出が必要ですが、春学期で4500名が学んでいます。ESOPと併せて受講することで効果は一層上がるの見込まれています。SAからの帰国生や、派遣留学などに備える学生に用意されているのがTOEFL iBT®76以上で受講できるGISによる公開科目。また国際文化学部では、留学から帰国した学生の外国語運用能力の維持向上のためのアプリケーション科目を公開しています。

また2016年度から海外留学を含めたグローバル人材育成のための取組の両輪の噛み合う展開がいよいよ現実となりつつあります。さらには2016年以降は、海外からの留学生が英語の授業だけで学位を取得できる英語学位プログラムを開設する学部も出てきていますから、英語に自信がある学生はそれらを受講することもできます。すでに経営学部ではGBP(Global Business Program)を、人間環境学部では持続可能社会共創プログラムHOSIEISCOPE(HOSEI University, Faculty of Humanity and Environment, Sustainability Co-Creation Programme)を開設して、2018年秋学期からは経済学部を中心に多摩キャンパスの4学部が係わるグローバル経済学・社会科学インスティテュートIGES(Institute for Global Economics and Social Sciences)もスタートするなど、SGUを目指す海外からの留学生受け入れと、海外留学を含めたグローバル人材育成のための取組の両輪の噛み合う展開がいよいよ現実となりつつあります。

グローバル教育センターで行うものとしては、他、夏休みや春休みの短期語学研修があります。また、培ったスキルを世界に生かす体験として国際インターンシップや国際ボランティアなどを8、9月、2、3月の休暇期間中に実施しています。これらの取組を利用して海外へ出ていく学生は、ここ5年で800名から1000名弱まで増加しており、学年全体の7分の1ほどが海外留学体験をしていることになりました。

学内でグローバル体験のできる授業や施設も充実... 三層構造を側面サポートするのが、学部横断型の全学公開科目「グローバル・オープン科目」と、海外からの留学生が、英語で日本について様々な角度

から学ぶ「ESOP」(交換留学生受入れプログラム: Exchange Students from Overseas Program、1997)の日本人学生への開放です。グローバル・オープン科目は、ビジネスと経営、ビジネスと経済、国際関係、社会と文化、実践英語、科学と技術の6領域(コア)に、英語による多彩な科目を用意しています。受講に当たっては英検などの語学スコアの提出が必要ですが、春学期で4500名が学んでいます。ESOPと併せて受講することで効果は一層上がるの見込まれています。SAからの帰国生や、派遣留学などに備える学生に用意されているのがTOEFL iBT®76以上で受講できるGISによる公開科目。また国際文化学部では、留学から帰国した学生の外国語運用能力の維持向上のためのアプリケーション科目を公開しています。

また2016年度から海外留学を含めたグローバル人材育成のための取組の両輪の噛み合う展開がいよいよ現実となりつつあります。さらには2016年以降は、海外からの留学生が英語の授業だけで学位を取得できる英語学位プログラムを開設する学部も出てきていますから、英語に自信がある学生はそれらを受講することもできます。すでに経営学部ではGBP(Global Business Program)を、人間環境学部では持続可能社会共創プログラムHOSIEISCOPE(HOSEI University, Faculty of Humanity and Environment, Sustainability Co-Creation Programme)を開設して、2018年秋学期からは経済学部を中心に多摩キャンパスの4学部が係わるグローバル経済学・社会科学インスティテュートIGES(Institute for Global Economics and Social Sciences)もスタートするなど、SGUを目指す海外からの留学生受け入れと、海外留学を含めたグローバル人材育成のための取組の両輪の噛み合う展開がいよいよ現実となりつつあります。

さらには2016年以降は、海外からの留学生が英語の授業だけで学位を取得できる英語学位プログラムを開設する学部も出てきていますから、英語に自信がある学生はそれらを受講することもできます。すでに経営学部ではGBP(Global Business Program)を、人間環境学部では持続可能社会共創プログラムHOSIEISCOPE(HOSEI University, Faculty of Humanity and Environment, Sustainability Co-Creation Programme)を開設して、2018年秋学期からは経済学部を中心に多摩キャンパスの4学部が係わるグローバル経済学・社会科学インスティテュートIGES(Institute for Global Economics and Social Sciences)もスタートするなど、SGUを目指す海外からの留学生受け入れと、海外留学を含めたグローバル人材育成のための取組の両輪の噛み合う展開がいよいよ現実となりつつあります。

進路のトピック
目指せ!グローバル人材



「知識を伝えるだけでなく、学生のモチベーションを上げる授業を」と語る糸数さん。日本の学生に向けての授業はオンラインで開講。

学ぶほどにわかる
言語の奥深さ

私が考えるグローバルな人材とは、相手に自分の思いを伝えようという熱意を持ってコミュニケーションを図ることが出来る人、また自分を積極的にアピールできる人ですね。私は沖縄の大学を卒業後にアメリカの工業デザインを学ぼうと、アートセンター・カレッジ・オブ・デザインに留学しました。大学では他の学生の前でプレゼンテーションをする機会があったのですが、まずプレゼンターとして堂々と発表することが求められ、さらに学生や先生からコメントをもらった時に意味がわからなければ意味を聞くなど、互いにコミュニケーションを取ることがいかに重要

かということを感じました。また、私が留学したのは24歳の時だったのですが、20歳を過ぎてから英語を学ぶということ、かなりの努力が必要でしたね。10代で留学した人の中には、まるでアメリカ人のように英語を流暢にしゃべる人もいました。そこで私はどうしたかと言うと、本を読む、CDの英語教材を聞くなどして、自分なりにボキャブラリーを増やすように努めました。普通の会話だけでは英語を上達させるには限界があると思ったからです。そして渡米して半年後には、自分ではかなり(英語が)わかった気になりました。しかし、それは自己満足であって、やはりアメリカ人に早口で喋られると何を言っているかわからな

グローバルな人材とは
伝えようという
熱意を持つ人

い。そこでまた努力して勉強しました。さすがに2年経つ頃には大抵の英語なら普通に理解できるようなりました。ところが、やはり政治経済などで、内容の難しいものについてはわかる範囲が限られました。それでさらに勉強しました。このように学べば学ぶほど、言語の奥が深いに深いかということに気づかされます。今もその繰り返しです。

マナーを重んじる国
アメリカ

これからアメリカ留学を目指す人には、語学ももちろんですが、アメリカのマナーを習得してから渡米されることをお勧めします。日本では知らない人に挨拶することはあまりありませんが、アメリカでは目が合えば知らない人でも挨拶したり、また、「エクスキューズミー」「サニキュー」といった簡単な言葉を交わしたりし

ます。また、教会に行く、学校に行くなど、出かける場所ごとにドレスコード、服装のルールがあり、皆、それを守っています。日本からアメリカを見ると「自由な国」というイメージがあるかもしれませんが、実際のアメリカはマナーやルールを重んじる国です。ですから、アメリカに来てからそれを学ぶのではなく、インターネットなどで事前に調べてほしいと思います。または、身近にアメリカ留学の経験者がいれば、その方について話を聞くといいでしょう。

際立つ
日米の学生の違い

私は大学を出て、その後、ワーナー、そしてディズニーでCGアーティストとして働いて

きました。ディズニーのスタッフは世界中から集まっています。日本以外からの移民と、私たち日本人を比べた場合の違いは何でしょうか? それは日本人は基本的に真面目で、大人しく責任感が強いということです。

CGオンラインスクール校長
糸数 弘樹さん

例えば、特殊なコンピュータを会社から借りて自宅でも作業することがあったのですが、そのコンピュータは発泡スチロールやビニールに包まれた上に箱に入った状態で渡されます。作業が終わると、日本人のスタッフは全員、最初に受け取った時と同じ状態で箱に入れて返却します。こんなことをするのは日本人だけでした。そういう点は日本人として誇らしいと思う反面、大人しすぎるというのには残念な点だと思えます。自分もディズニー時代、もっと積極的に意見を言った方が良かったと思っています。

今後の夢は、日本の高校の美術の授業にCGを導入したいということです。

今後は、日本の高校の美術の授業にCGを導入したいということです。今やスタジオでは、紙に絵の具で描いたり、粘土で造形したりとわねなくなり、ほとんどCGで作品制作が行われています。高校の時からCGの技術を学ぶことで才能が開花する学生もいるはずで、学生たちをワクワクさせて、彼らのモチベーションが上がる授業にしたいと願っています。



CGオンラインスクール校長
糸数 弘樹さん

Profile

沖縄県生まれ。琉球大学教育学部を卒業後に渡米。ロサンゼルス郊外にあるアートセンター・カレッジ・オブ・デザインを卒業し、まだCGアートが黎明期だった1993年にワーナーブラザーズに入社。「バットマン」シリーズをはじめ、数多くの作品のCGシーンを手がけた。2000年にウォルト・ディズニー・アニメーション・スタジオに移籍、「塔の上のラプンツェル」の主人公の立体製作を担当。さらに「アナと雪の女王」「ベイマックス」と活躍した後、2014年にディズニーを退職して、現在は日米の大学と専門学校、自身が経営するCGオンラインスクールでCGアーティストの卵たちの指導に当たる。沖縄県立久米島高等学校出身。

現在、私はディズニーを退職し、カリフォルニア州立大学ノースリッジ校でCGアートを教える、日本の専門学校でもオンライン授業で教え

ています。さらにCGオンラインスクールという、学生、社会人を問わず、CGアーティストを目指す人々にクラスをオンラインで提供する学校も運営しています。

芸術計画学科 2018年4月リニューアル!
小さくまとまるな。常識にとらわれるな。
めざすなら、何十億を動かすプロデューサー、世界を変えるプロデューサーだ。
アートプロデュース/イベントプロデュース 芸術計画学科

2017年4月 始動!
全天周投影の実験ドーム、4K・8K、VR、水中撮影...。ここでしか追求できない、映像表現の新たな可能性に挑め。
写真学科

2018年4月 保育士資格課程設置計画中
今の教育現場に必要なのは、感性を育む芸術の力だ。
初等教育コース/芸術療法コース 初等芸術教育学科

2012年からスタートしたリーディング大学院(博士課程教育リーディングプログラム)。この春、初年度に始まった20のプログラムから一期生が巣立った。リーディング大学院の中で唯一、当初から助成事業終了後も独立した教育組織としての運営を目指したのが京都大学の「京都大学大学院思修館」(博士課程教育リーディングプログラム・オールラウンド型)。一期生は、変則的だが出身学部が直結する大学院の修了生となる。農学研究科に在籍しながら、世界の食糧問題の解決を志して、今春、外務省職員となった白石晃将さんに、グローバル人材について、そのための《修業》について語っていただきました。

目指せ！博士号を持ったグローバル人材

く必要があったため、もっと苦労していたと思えます。

5年間を振り返ると、精神的・体力的に厳しい時期もありました。しかし、学部一回生から指導していただいた先生に、思修館プログラムを履修したことで大きく成長できたのではないかと、言ってもらったことはとても嬉しかったです。

海外武者修行でFAOへ

自分を一番大きく成長させてくれたのは、4年次の「海外武者修行」。念願だったイタリアの国際連合食糧農業機関(FAO)で1年間、長期のインターンシップを行い、国際的に活躍する基盤を作ることができました。

FAOは世界の食糧生産と分配の改善及び人々の生活水準の向上を通して飢餓撲滅の達成を目的とする国際機関であり、科学的な知見に基づく情

報・データを豊富に蓄積しています。私は高校時代から生き物に興味があり、学部では農学部で広く生命現象を学び、大学院進学後は酵母を材料に、菌と植物の相利共生や、そこから植物に良い影響を与えてくれるような菌の機能解析、さらにはそれをを使った食料増産の可能性へと研究を進めていきました。ただ一方で、研究だけではなく、その成果を社会や世界のために役立てたいという思いも強く、自分の学んだ科学(微生物学、遺伝子工学)が、実際に世界ではどう使われるかをこの目で見て、学ぶことも「海外武者修行」の大きな目的の一つでした。FAOでは、遺伝子組み換え食品の安全性評価に関わるデータベース管理業務に携わり、科学的な知見に基づく情報・データの蓄積に貢献できたと思います。

全寮制で熟識などを

思修館は5年一貫制で、従来の日本の大学院制度の弱点を補いながら、なおかつグローバル社会に対応できる文理融合のリーダー育成を目指します。2年次から3年次へ、3年次から4年次への進級時には、厳しい関門(QE: Qualifying Examination)が設けられている点や、海外武者修行だけでなく、国内外でのボランティア研修なども従来の大学院

にはない制度です。全寮制も大きな特徴で、最新設備の寮は、「合宿型研修施設」と呼ばれるように教育機能も担っており、「熟識」(産学連携特別セミナー・日本の官界、財界のトップランナーを招いてセミナー形式で行われる)のためのセミナールームや、寮生の必読書とされるグレートブックを備え、茶室も兼ねた畳の部屋などもあります。居室は大学院生ということもあって完全個室ですが、外出から戻ると、共通スペースなどには誰かしらいて、それが精神的な支えになるとともに、そのまま議論が始まることなどもあって、自分を成長させる絶好の場ともなりました。

英語と教養教育

英語力の強化については、TOEFLの対策授業もあり、思修館で受ける授業の4〜5割は英語による授業でした。早くから、英語に慣れるのも人的には、民間の英語教

育機関のネット授業を1年次から受講し、スピーキング・リスニング能力の向上に努めました。グローバル人材に不可欠な教養の獲得については、「八思(共通基礎科目)」と呼ばれるカリキュラムの履修が重要であったと思います。①人文・哲学、②経済・経営、③法律・政治、④語学、⑤理工、⑥医薬生命、⑦情報・環境に加え、⑧芸術の8分野で、自分の専門分野を除く7分野から各2科目ずつ履修します。馴染みのない分野を学ぶことはかなり大変でしたが、様々な分野に知識の引き出しを作ることができた点で大変有意義でした。日本について学ぶことも重視されており、法学の授業で国際平和に関する憲法第9条について学んだことが印象に残っています。また、日本文化を学ぶために芸術の科目として、茶道や華道、さらには書道もありました。FAOでのインターンシップ中に開催された日本茶を提供するイベントでは学んだことを活かして貢献でき、いい思い出となりました。イタリアには日本の芸術に加え、アニメ、マンガなどのサブカルチャーに興味を持つ外国人も多く、



外務省経済局 経済安全保障課 白石 晃将さん

Profile 京都大学大学院農学研究科 応用生命科学専攻(博士)。博士課程教育リーディングプログラム「京都大学大学院思修館」(修了)。京都大学大学院農学研究科応用生命科学専攻(修士)。京都大学農学部応用生命科学科(学士)。岐阜県立多治見北高等学校出身。

有名なアニメやマンガくらいは勉強しておけばよかったなと少し後悔しています(笑)。

サービスマーケティングとPBRも

1年次での2週間に亘る老人福祉施設での国内サービスマーケティングも忘れられません。また2年次には、海外サービスマーケティングとして、JICAの海外短期派遣でバンングラデシユのコミラという都市でホームステイをしながら農村開発のボランティア活動に携わりました。

5年次のPBR(プロジェクト・ベース・リサーチ)では、4年次での武者修行経験を活かすべく、東京でバイオテクノロジーに関するシンポジウムを主催しました。国際機関を含めた各セクターからのパネリストの招聘、会場手配、さらに資金調達に至るまでその多くを一人でこなしました。最終的には、バイテク情報普及会※の資金協力も得て、150名の参加者を募ることができ、思修館での集大成となりました。

「博士号を持った即戦力グローバル人材の育成の場」でしょうか。私自身にとってグローバル人材とは、自らの専門性をもって、世界のどこへ行っても《ところかまわず》働ける人です。

就職に当たっては、国際社会における日本の安全と繁栄の確保のために情熱と使命感を持って働きたい、という思いから外務省に任期付職員として入省しました。現在、思修館での学びを最大限に活かし、エネルギー・食料・鉱物などの資源を日本に安定的に供給するための外交を行う部署で日々の業務に取り組んでいます。今後は、外務省を含めた国内省庁、FAOなどの国際機関に活躍の場を求め、日本と世界の間よりよい未来をつくるため貢献したいと思っています。

日本と世界の未来のために

思修館を一言でいうと、

※英名: Council for Biotechnology Information Japan (CBI Japan) 植物科学やバイオテクノロジーの最先端企業を構成する国際組織「クロップライフ・インターナショナル」(本部「リユースセル」)傘下の任意団体。2001年設立。持続可能な農業の実現や食料の安定供給への貢献をビジョンに、サイエンスベースで透明性ある許認可システムの構築を支援するための活動や、幅広いステークホルダーにバイオテクノロジーの重要性を理解してもらうための広報活動を行う。

2018年4月「御殿山キャンパス・グローバルタウン」誕生

中宮キャンパスに近接したキャンパスです。両キャンパスの一体運用で、国際交流の一大拠点が生まれます。約700人が入居する「Global Commons 結—YUI—」も建設。外国人留学生と関西外大の学生が「学・食・住」を共にする多文化共生型の生活空間となります。英語国際学部が移転するほか、全学部・学科の授業が行われる予定です。

OPEN CAMPUS 2017

〈中宮キャンパス〉

7/29(土)・7/30(日)・9/17(日)・12/16(土)

※各日とも11:00より開始



関西外国語大学 関西外国語大学短期大学部

入試広報企画部 TEL(072)805-2850 URL: http://www.kansai-gaidai.ac.jp E-mail: nyushi@kansai-gaidai.ac.jp

中宮キャンパス 〒573-1001 大阪府枚方市中宮東之町16-1
英語キャリア学部 英語キャリア学科・英語キャリア学科小学校教員コース
外国語学部 英米語学科・スペイン語学科
短期大学部 英米語学科

学研都市キャンパス 〒573-0195 大阪府枚方市穂谷1丁目10-1
英語国際学部 英語国際学科

※2018年4月、「英語国際学部」は、御殿山キャンパス・グローバルタウンに移転

進路のヒント II

人を育てる人をケアする 人に寄り添う人になろう



今春、第7回「日本で一番大切にしたい会社」大賞で厚生労働大臣賞を受賞した学校法人柿の実学園 柿の実幼稚園(神奈川県川崎市)。江戸時代には寺子屋を開いていた時期もあり、戦後は半世紀に亘って幼稚園を運営。1万坪の敷地で展開する自然に触れ合う教育、また開設当初からの障がい児と健常児とを区別しない教育方針などが広く知られ、遠距離から子どもを通わず保護者も多い。今春は、学校法人による保育園も開設。園長の小島澄人先生に、待機児童問題、保育園・幼稚園・子ども園のこと、保育士・幼稚園教諭を目指す高校生へのメッセージを伺いました。

今こそ幼稚園も 保育園経営を

今春、待機児童解消に一役買おうと学校法人による保育園を開設しました。

現在、保育園は増設が求められ、株式会社によるものも増える中、学校法人としても、幼児教育全般を背負うというぐらいの覚悟で臨むべきだと考えました。また学校法人が乗り出せば、新たな土地の確保も不要で行政の財政負担も減るはずで

自分にふさわしい活躍の場を求めたいとお考えになっていきますから、待機児童は減りようがありません。一方、幼稚園には、幼児教育のプロとしてのプライドがあり、幼稚園教諭の多くは、3歳までは母親が育てるものという考えを持っているから、これまで保育には、ある意味で無関心でした。しかし、保育園の人氣が高まり、幼稚園には先生も園児も集まりにくくなっている今、熱いものはそのまま残しながら、同じ幼児教育という広い視野に立ち、0、1、2歳児を預かる決意をしなければならぬのではないのでしょうか。

具体的には空き教室や、土地の一角で30から60名程度の小規模保育を行ったり、3歳児までを受け入れ、3歳児からは幼稚園へとという仕組みでもいいでしょう。私の決断に、最初は反対していた仲の良い幼稚園経営者も、今は保育園を始める気になりましたし、開園後は旧知の園から問い合わせが相次いでいま



待機児童解消に、幼稚園も名乗り 保育園・幼稚園・子ども園、形態は異なっても同じ幼児教育。与えられた場で全力を尽くそう



柿の実幼稚園園長 小島 澄人 先生

Profile 昭和29年長崎県に生まれる。長崎公教神学校を卒業後、慶應義塾大学文学部、サン・スルピス大神学院で哲学、神学を学ぶ。昭和52年から小学校、中学・高等学校で世界史、日本史、倫理社会を教える。昭和56年から柿の実幼稚園に勤務。主事、副園長を経て平成7年に園長。玉川大学で幼児教育を学び、幼児教育に30年余り関わり、その間、川崎市、神奈川県幼稚園協会の理事を務める。平成19年夢の森幼稚園開園、園長に。平成26年社会福祉法人共遊の会がはじめの一步保育園設立、学校法人玉川学園玉川中央幼稚園を再建。平成29年学校法人柿の実学園つくしんぼ保育園開園。長崎南山中学校・高等学校出身。

は、幼稚園以外に、別法人で子ども園と保育園を経営してきましたが、そのいずれで働くにしても、子どもが好きな人であることは最低限求められます。しかし長続きするためにはそれだけでは不十分です。制度が違っても、預かるという職に加えて幼児教育に責任を持つ仕事でもあるわけですから、子どもに何かを伝えよう、学んでもらおう、あるいは自分ももっと学ぼうという気持ちや、子どもの良さを引き出し、自分も育つという姿勢が必要なのです。そこから生きがいや息の長い保育士、教員の原動力となります。預かるだけと考えると、職場での苦い体験が離職につながりやすくなりますし、出産、子育ての後の復帰の妨げにもなります。学生に限らず大人も今は、負の体験に弱く、アドバースが悪口と受け取られかねないこともあります。保育士は、生きがいを持つている人なら、それもある程度に受け入れられることができます。今

更、聖職とまでは言わなくても、自分は聖なる仕事についているという意気込みは持っている。一人の幼い命を預かり、人間としての基礎作りにかかわるので、そこから、こんなに崇高な仕事はないのですから。あわせて指導者には、人はこうあるべきだとか、人間としての深さ、思いやりの大切さなどを、淡々とではなく熱く語ってほしいと思います。これは案外難しいことですが、それこそが教育の基本です。もちろんそのためには、相手のことを思う気持ちがなければならぬことは言うまでもありません。高校生や大学生の目から見ると、現在の幼児教育界は3つの制度が入り組んでいてわかりにくくなっているかもしれません。しかし、どの形態、現場を選ぶにしろ、その中で一生懸命頑張れば、みな生きがいの持てる職場になると思います。渡辺先生ではありませんが、まさに「置かれた場所で咲きなさい」です。

雑賀 恵子 京都薬科大学を経て、京都大学文学部卒業、京都大学大学院農学研究科博士課程修了。大阪産業大学他非常勤講師。著書に「空腹について」(青土社)、「エコ・ロコス 存在と食について」(人文書院)、「快楽の効用」(ちくま新書)。大阪教育大学附属高等学校天王寺学舎出身。

雑賀恵子の 書評



介護するからだ 細馬 宏通 医学書院、2016年

「介護」なんて、10代の若い人たちには関係ない話に思えるかもしれない。そもそも、高齢者と一緒に生活している人も少数派だろう。もちろん、介護というのは、高齢者ばかりが対象じゃないのだけれどもね。介護の「介」は、「仲立ちをす

る」とか「助ける」という意味で、「護」は「まもる」という意味だから、日常生活に手助けを必要としている人なら介護の対象だ。そして、この手助けというものは、食事や排泄といった日常の動作アイテムで区切ればばかりではなく、とても幅広い。ということはさておいて、もともとは動物行動学の研究者が、認知症高齢者グループホームを中心に、学童保育、障がい者のアート活動に、と出かけて、そこでのやり取りやからだの動きをじっと「観察」して考察したものをまとめたのが本書である。という、動物学者がホーム入居者を観察しにくるなんてとんだかちよっと嫌な感じを抱く人がいるかもしれない。実際、著者も刺さるような視線を感じて、腰低く勉強させてもらいに来たと挨拶しても「そんなん知らんがな」とそっぽを向かれ、職員でも家族でもない自分を説明できないで戸惑ったりしている。

でも、本書を読めばわかるが、研究観察といっても対象を客体化して観察者が優位性を保つてではなく、意外と相互的なものなのです。気づき／気づかされる関係にあって、観察者であるはずの著者の意識や身体も相互行為の中で開いていっているのだ。それを読む読者もおそらく、同様の巻き込まれをするのではないかと。そういう風な日常会話に近い柔らかい口調で、本書は語られていく。タイトルの「介護するからだ」もケアのやり取りをする双方の「からだ」のことだ。介護は、する方とされる方の双方が身体をそれぞれのやり方で動かすことで初めて達成される相互行為だ、と著者は書く。相互性として介護を捉えた時、浮かび上がってくるのは「心」の問題だ。目の見えない人の手を引いてナビゲートする行為を通して、相手の行動から相手の感覚や認知を推測し、それをもとに自分の次の行動を決めるという相互性を著

者は説く。この推論のあり方を心理学では「心の理論」というが、一方的な思考の推論ではない。お互いが相手の身体の動きを知覚し、推測し、些細なきっかけを使ってうまくお互いの体を調整しているのだ。このやり取りは、相手が「心」を持っていることを前提にしているように思える。そして、相手の思考だけではなく、情動や感情やらも推し量る。それはそうなのだが、人は、相手が人間でなくとも、さらには生き物でなくとも、心のようなものを見出していく。とすれば、相手が介護ロボットでも、行為のやり取りの中で何らかの情動、愛着や信頼などを感じるだろう。実際に、「心」があるかどうか、というのは関係ない。日常生活の中でやり取りするからだは、すでに他者との無数の擦れ合いによって成り立つ、つまり他者との関係の中でこそ生が在る。本書に導かれて、身体そのものが知の集積に見えてくるかもしれない。

いよいよ来年度から 養成課程がスタート。 見えてきたその具体像について

京都文教大学副学長 川畑直人先生に聞く

心理職としては初の国家資格となる「公認心理師」。その受験資格を得るために必要なカリキュラムの検討が大詰めを迎えています。今秋には省令として出される予定ですが、養成課程の開設を予定している大学では、2018年度からの適用をめざしてカリキュラム作りを急いでいます。昨年度に続き、公認心理師とその養成課程について、制度の生まれた背景なども含めて、国の「公認心理師カリキュラム等検討会」のワーキングチームの一員でもある、京都文教大学の川畑直人先生にお聞きしました。



医療現場からの要請にも応える
公認心理師は心理職として初の国家資格である点で、これまでのような資格とも性格が異なります。国や公的機関が人を採用する際にも要件として書きやすくなり、ゆくゆくは保健医療制度の中に組み込まれる可能性もあります。重要性だけでなく影響力

の大きさはこれまでのものとは比較できません。今日に至るまでには様々な紆余曲折もありましたが、制度を決定づけたものの一つには、医療現場からの要請がありました。一昔前に比べ、病院、特に精神科においては、生物、心理、社会という3つの観点から医療を考える必要が高まっています。医師の関わり

が薬物療法という生物学的な観点の比重が増している分、心理・社会的な観点から治療に関わる存在の必要性が高まっています。もともと平たく言うと、「もつと話を聞いてほしい」患者さんのニーズに答える心理師(臨床心理士)の必要性が認められてきているというところがあると思います。また近年の医療現場

では、看護師や保健師など、様々なスタッフが協力して患者の治療に当たる「チーム医療」の考え方が浸透してきています。精神科医療においては、臨床心理士は、そうしたチームの一員として存在感を増してきています。ただこのような分野、連携が進む中、心理職だけが国家資格を持たず、治療が保険診療の適用になりません。また、心理職は、医療だけでなく教育や福祉など汎用的な資格を目指してまいりました。相対的に、医療現場で働くための知識が十分教えられるという問題もありません。博士課程修了が前提となつて、米国の異なり、修士レベルで教育を終えなくてはならない日本の事情もあります。こうした事情のため、医療で働く心理職のための教育が十分整備されてこなかったという問題もあります。いざいざにしても、公認心理師養成のカリキュラムでは、医療関連の科目と、医療施設での実習の比重が増しています。

あらためて、公認心理師になるには
公認心理師になるには、まずは国で定められたカリキュラムに対応した4年制大学を卒業することが必須です。ここが学部を問わない臨床心理士養成との根本的な違いです。そこで、これから大学へ進学しようとするみなさんには、まず、公認心理師を養成するカリキュラムを設置すると表明している大学に進学することが必要になります。心理学の教育課程を置いていても、実務家よりも研究者の養成を重視している大学では対応できない可能性もあります。総じて、これまで臨床心理士養成で実績を出してきた大学は、カリキュラムも作りやすく、その中核となつてくる可能性が大きいと思います。学部を卒業した後は、2つのルートが考えられています。一つは養成課程を持つ大学院に進学し、修士課程を卒業して国家試験を受けるというものです。もう一つは、学部卒業後に大学院へは進学せず、病棟の精神科などで2年以上の実務経験を積み、その後、国家試験を受けるというものです。ただ後者の場合、働いた施設が、公認心理師としての資質を担保するだけのプロ

京都文教大学産業メンタルヘルス研究所
川畑先生が副所長を務める。2008年、近い将来、産業メンタルヘルスが重要になるとの見通しから設置。川畑先生のアレンジによる「産業メンタルヘルス産業心理臨床家養成プログラム」は、臨床心理士資格取得者を対象に、2年間かけて、企業で求められるカウンセリングについて教える日本で唯一のプログラム。過去にウィリアム・A・ホワイト研究所(設立者H.S.サリヴァンは対人関係学派とされる)から専門の組織コンサルタントを招いてセミナーも実施。企業におけるメンタルヘルスだけでなく、組織全体を働きやすくするための方法論を学ぶ。中小企業診断士とも共同で、中小企業の後継者問題なども取り扱う。

ケーアイピーピー (京都精神分析心理療法研究所)
川畑先生が立ち上げ取締役を務める有限会社。セラピスト(訓練を受けた臨床心理士)を置いた有料のカウンセリング相談室を京都、大阪、東京の3か所で運営するほか、セミナーや、企業・団体向けの研修などの組織コンサルテーションを行う。また社団法人に移行した教育部門では、元京都文教大学学長の鐘幹八郎(たたら・みきはちろう)先生らとウィリアム・A・ホワイト研究所のモデルで、臨床心理士資格取得者を対象に、現場で求められる心理療法家となるための4年間の高度なトレーニングを行っている。

「カウンセラーとして一人前になるには、24、25歳で大学院を出た後、徐々に経験を積みながら、さらに専門性の高い研修を受け続けることが必要。また精神分析の一つの特徴は自分自身が精神分析を受けること。他人から相談を受けることはカウンセラー本人にも負担がかかるから、自己管理を怠らずクライアントという関係を作るには、自分のことをよく知る、そのためには自分自身がカウンセリングを受ける必要があるからだ。しかし現在のところ、大学院では、スーパービジョンと呼ぶカウンセリングをするための個人指導はあるが、自らが受ける機会はなく、卒業後にもこうしたトレーニングを行っているところはほとんどない。その点アメリカは、卒後や資格取得後のトレーニングが充実していて、それぞれが専門の分野を選んで研鑽するため開業も可能になる。手法はともかく、大学院卒業後や資格取得後の教育システムは日本において大きな課題。同時にこのことは、公認心理師制度を成功させるためにも欠かせない視点」と川畑先生。

では、学部では90時間、大学院では450時間と時間が明記され、臨床心理士よりハードルが高いと言えます。また実習先としては、機関が手を上げるかは未知数ですが、専門職として自立することもあるなら、大学院でしっかり学んだ方がいいと思います。また臨床心理士と同じように領域横断的なカリキュラムではあっても、公認心理師の場合、活動が想定される領域の法制度や行政機関について学ぶことが求められるのも大きな特徴です。また保健医療・福祉・教育・司法・産業といった主だった領域での実習について

は、まず国で定められたカリキュラムに対応した4年制大学を卒業することが必須です。ここが学部を問わない臨床心理士養成との根本的な違いです。そこで、これから大学へ進学しようとするみなさんには、まず、公認心理師を養成するカリキュラムを設置すると表明している大学に進学することが必要になります。心理学の教育課程を置いていても、実務家よりも研究者の養成を重視している大学では対応できない可能性もあります。総じて、これまで臨床心理士養成で実績を出してきた大学は、カリキュラムも作りやすく、その中核となつてくる可能性が大きいと思います。学部を卒業した後は、2つのルートが考えられています。一つは養成課程を持つ大学院に進学し、修士課程を卒業して国家試験を受けるというものです。もう一つは、学部卒業後に大学院へは進学せず、病棟の精神科などで2年以上の実務経験を積み、その後、国家試験を受けるというものです。ただ後者の場合、働いた施設が、公認心理師としての資質を担保するだけのプロ

て、学部では90時間、大学院では450時間と時間が明記され、臨床心理士よりハードルが高いと言えます。また実習先としては、機関が手を上げるかは未知数ですが、専門職として自立することもあるなら、大学院でしっかり学んだ方がいいと思います。また臨床心理士と同じように領域横断的なカリキュラムではあっても、公認心理師の場合、活動が想定される領域の法制度や行政機関について学ぶことが求められるのも大きな特徴です。また保健医療・福祉・教育・司法・産業といった主だった領域での実習について

ちなみに公認心理師と臨床心理士の将来のすみ分けも気になるところですが、少なくとも来年の大学入学者が受験資格を得る5年後までは移行期間とされ、しばらくは様子を見る期間となるのでは、という見方があります。これは、公認心理師と臨床心理士の将来のすみ分けも気になるところですが、少なくとも来年の大学入学者が受験資格を得る5年後までは移行期間とされ、しばらくは様子を見る期間となるのでは、という見方があります。

これからの心理学、心理職に求められるもの
心理学に関心のある人には、物事を深く考えるのが好きな人が多いとよく言われます。これは将来、心理師として働く上では大変喜ばしい特性ですが、ここから心理学を学ぶことは内向的な営みであるとか、あるいは1対1の関係が前提であるなどのやや偏ったイメージが生まれてきたのも事実です。しかし臨床心理分野には個別相談が中心の心理療法だけでなく、組織に働

きかける産業メンタルヘルスという、公認心理師だけでなく、心理職の活躍が今後有力視される大きな領域があります。私は大学で精神分析について教える傍ら、この領域でも、企業や団体を対象にした組織コンサルテーションを行っています(コラム)。この中でわかってきたのは、心理カウンセラーの資質と組織リーダーの資質は多くの点で共通するということです。例えば、会社における管理職の役割の一つは、部下の精神状態を把握し、やる気を引き出し、集団をいい方向へまとめていくことですが、その際に求められるのは、構成員にどんな目標、ビジョンを持つてもらえればいいのかを深く吟味する能力、つまりカウンセラーの能力でもあるのです。にもかかわらず、

日本の臨床心理分野ではこの領域はずいぶん遅れているのも事実です。目下、企業や組織での働き方改革が大きなテーマになる中、心理カウンセラーとして求められるのはまさにこういう人材です。さらに言えば、こうしたスキル、能力こそが、AI時代に求められるものでもあるのです。日本でもようやく、国家資格を持つ心理の仕事ができる環境が整ってきました。今後は心理学を学んだ人が、医療現場をはじめ、社会の様々な領域で働く機会がますます増えると思えます。内向的ではなく、心理学の知識を持って積極的に社会に働きかけていこうという意欲を持つみなさんが、公認心理師を目指していただくことを期待しています。

は、まず国で定められたカリキュラムに対応した4年制大学を卒業することが必須です。ここが学部を問わない臨床心理士養成との根本的な違いです。そこで、これから大学へ進学しようとするみなさんには、まず、公認心理師を養成するカリキュラムを設置すると表明している大学に進学することが必要になります。心理学の教育課程を置いていても、実務家よりも研究者の養成を重視している大学では対応できない可能性もあります。総じて、これまで臨床心理士養成で実績を出してきた大学は、カリキュラムも作りやすく、その中核となつてくる可能性が大きいと思います。学部を卒業した後は、2つのルートが考えられています。一つは養成課程を持つ大学院に進学し、修士課程を卒業して国家試験を受けるというものです。もう一つは、学部卒業後に大学院へは進学せず、病棟の精神科などで2年以上の実務経験を積み、その後、国家試験を受けるというものです。ただ後者の場合、働いた施設が、公認心理師としての資質を担保するだけのプロ

て、学部では90時間、大学院では450時間と時間が明記され、臨床心理士よりハードルが高いと言えます。また実習先としては、機関が手を上げるかは未知数ですが、専門職として自立することもあるなら、大学院でしっかり学んだ方がいいと思います。また臨床心理士と同じように領域横断的なカリキュラムではあっても、公認心理師の場合、活動が想定される領域の法制度や行政機関について学ぶことが求められるのも大きな特徴です。また保健医療・福祉・教育・司法・産業といった主だった領域での実習について

ちなみに公認心理師と臨床心理士の将来のすみ分けも気になるところですが、少なくとも来年の大学入学者が受験資格を得る5年後までは移行期間とされ、しばらくは様子を見る期間となるのでは、という見方があります。これは、公認心理師と臨床心理士の将来のすみ分けも気になるところですが、少なくとも来年の大学入学者が受験資格を得る5年後までは移行期間とされ、しばらくは様子を見る期間となるのでは、という見方があります。

これからの心理学、心理職に求められるもの
心理学に関心のある人には、物事を深く考えるのが好きな人が多いとよく言われます。これは将来、心理師として働く上では大変喜ばしい特性ですが、ここから心理学を学ぶことは内向的な営みであるとか、あるいは1対1の関係が前提であるなどのやや偏ったイメージが生まれてきたのも事実です。しかし臨床心理分野には個別相談が中心の心理療法だけでなく、組織に働

きかける産業メンタルヘルスという、公認心理師だけでなく、心理職の活躍が今後有力視される大きな領域があります。私は大学で精神分析について教える傍ら、この領域でも、企業や団体を対象にした組織コンサルテーションを行っています(コラム)。この中でわかってきたのは、心理カウンセラーの資質と組織リーダーの資質は多くの点で共通するということです。例えば、会社における管理職の役割の一つは、部下の精神状態を把握し、やる気を引き出し、集団をいい方向へまとめていくことですが、その際に求められるのは、構成員にどんな目標、ビジョンを持つてもらえればいいのかを深く吟味する能力、つまりカウンセラーの能力でもあるのです。にもかかわらず、



京都文教大学副学長・学長室長 臨床心理学部・臨床心理学科教授 川畑 直人 先生

Profile
京都大学教育学部卒業。専門は精神分析学。京都少年鑑別所、京都大学、天理大学で勤めた後、渡米。ニューヨークにあるウィリアム・A・ホワイト(William Alanson White)研究所(設立者H.S. サリヴァンの影響を受け対人関係学派とされる)で精神分析のトレーニングを積む。主な著書・論文に「臨床心理学」(共著、培風館、2009年)など。栄光学園高等学校出身。

のトピックス
Ⅱ
人を育てる人をケアする
人に寄り添う人になる

機械化によって 広がった仕事

大病院で働く私たち医師は、診察時の所見や、診断に必要なレントゲン検査や検査部のオーダーをすべて電子カルテに書き込みます。レントゲン部や検査部ではそのオーダーを受け、特殊なもの以外はほぼ1時間以内に結果をパソコンの画面へ戻してくれます。それを見て、医師はあらためて患者さんに病状を説明し、必要な薬を処方します。この時、検査部で検査し、その結果を送ってくれるのが臨床検査技師。現在、本学の医学部附属病院でも約60名が活躍していて、その日の検査結果で薬の効果や副作用などをチェックできるようにしてくれます。

と言われた時期がありました。確かに私が医師になりました。頃は、検査はすべて手作業で、試験管を洗うのも検査技師の仕事でしたが、今やそんな光景は見当たりません。しかし、いくら検査が自動化されても、目で見て判断しなければならぬ項目が減ることなく、むしろ検査技師の仕事は増えています。機械の不具合に対応するためにその仕組みを理解し、メンテナンスや修復のための技術も求められるようになりました。私は、AIやIoTの技術がいくら進んでも、検査技師の仕事は減らないのではないかと、現在各地で、私立大学を中心に、検査技師養成のための新たな教育施設の設置が続いているのも、それを見越した上ではないかと考えています。

臨床検査技師を育てる 臨床検査技師を

かつては試験管を並べ、その一つひとつに試液を入れて反応を調べるといったイメージで知名度も低かった臨床検査技師。しかし医学・医療の飛躍的な発展にともない、検査項目が拡大、細分化し、検査方法も大幅に変わる中、その存在感は高まりつつあります。またこれまでの裏方、縁の下の力持ちといったイメージとは異なり、チーム医療の一員として院内のあちこちで活躍する姿もよく見られます。臨床検査技師養成に4年制国立大学として最初に取り組んだのが東京医科歯科大学。長年そこで指導に当たる保健衛生学科長の窪田先生に、臨床検査技師の仕事やその養成についてお聞きしました。

めざせ！臨床検査技師
意外に知られていないその役割、養成機関の教育ニーズについて考える。



東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科 教授
窪田 哲朗 先生

Profile
1981年東京医科歯科大学医学部医学科卒業。1985年東京医科歯科大学大学院医学研究科博士課程修了。1988年東京医科歯科大学医学部附属病院第一内科助手。1989年米田タツ子大学大学院生化学リサーチアシスタント。1992年東京医科歯科大学医学部保健衛生学助教授。2014年東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科教授。現在に至る。医学博士(専門分野:膠原病,臨床免疫学)。神奈川県立湘南高等学校出身。

るいは新しい検査法の開発に携われる人材です。たとえば、私の専門である膠原病などの難病では、病名を付ける(診断)まではできても、病態を的確に知るための検査法がない場合が多く、よりキメの細かい病態診断法の開発、確立は急務です。遺伝子検査、再生医療、また近年増える高齢出産に対応した生殖医療、不妊治療などに関連する技術などにも臨床検査技師が研究に加わる余地があります。また高齢化の進展に伴い、在宅医療の充実、拡充が不可欠になる中、操作が簡単で、本人や訪問看護師などが使いやすいポータブル検査機器の開発も待たれます

高校生へのメッセージ

みなさんの中には、将来、医師でなくても医療系で働きたいと漠然と考えている人も多いと思います。看護師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、放射線技師などでしょうか。そんな中で、理系が得意な人には、今やチーム医療の一員として、医師や看護師の負担を軽減するのになくてはならない臨床検査技師も、ぜひ選択肢に入れてほしいと思います。医療の高度化と専門分化に伴って病院の仕事は増える一方で、検査技師が医師に代わって行えることは増える傾向にあるからです。

また、今や臨床検査技術では世界のトップクラスになっていく日本には、国際貢献も求められます。本学保健衛生学科ではタイ、ラオス、ネパールなど東アジアに加え、海外拠点のあるガーナにも学生や教員を派遣していますが、インフルエンザの簡易検査キットのようなものを他の感染症にも応用できるようにすれば、開発途上国の医療にもさらに貢献できると思います。

本学の臨床検査技師養成について言えば、医学部の中に設置されているため、附属病院をはじめ多くの専門家で接することができるのが最大の強みです。臨床検査技師を目指す人は、高校時代、まず理科、それも生物、化学だけでなく、心電図の回路の理解などに必要な物理の基礎的な知識も身につけてほしいと思います。また機器はすべてコンピュータ制御ですから、情報

臨床検査技師は採血や尿、採取された様々な検体の分析や測定だけでなく、心電図や超音波検査も担当します。医師の数が少なく、その仕事量も増える一方の今の医療現場では、信頼できる検査結果、およびそれを提供してくれる検査技師は、なくてはならない存在です。

現在、AI(Artificial Intelligence)やIoT(Internet of Things)技術の進展が、創薬や病気の診断などにも含まれ、これまでの人間の職業を奪うのではないかとといった議論が盛んですが、過去にも検査機器の進化による検査の自動化が、検査技師の仕事奪うのではないかと

昭和45年にスタートした臨床検査技師制度ですが、昭和の時代には、その養成は主に短大や専門学校に委ねられていました。それが平成元年、検査の高度化、多様化に対応するには4年制国立大学による養成が必要ということ

多くの大学に共通の悩みは、大学院進学者が少ないこと。特に地方では、学部卒業者に對する病院側のニーズが高

多くの大学に共通の悩みは、大学院進学者が少ないこと。特に地方では、学部卒業者に對する病院側のニーズが高

多くの大学に共通の悩みは、大学院進学者が少ないこと。特に地方では、学部卒業者に對する病院側のニーズが高

多くの大学に共通の悩みは、大学院進学者が少ないこと。特に地方では、学部卒業者に對する病院側のニーズが高

第53回 どうして数学を学ぶの? プログラミング的思考と算数・数学

御園 真史
島根大学教育学部数理基礎教育講座准教授、博士(学術)
研究室公式ホームページ <http://misono-lab.info/>
Twitter ID misono_net

小学校、中学校、高等学校での授業は、国で定める「学習指導要領」というカリキュラムに基づいて実施されています。学習指導要領はこれまで、概ね10年ごとに改訂されてきていて、現在の高等学校の学習指導要領は、平成21年に告示されたものです。今年の3月には小学校と中学校の次期学習指導要領が告示されました。この新学習指導要領は、小学校では平成32年度から、中学校では平成33年度から実施され、高等学校の新学習指導要領は、今年度中に告示される予定です。

小学校の新学習指導要領では、外国語の教科化、外国語活動の前倒しとともに、「プログラミング的思考」を取り入れることが注目を集めています。そこで今回は、「プログラミング的思考」と算数・数学のかかわりについて考えてみたいと思います。

その前にまず、プログラミング的思考が学習指導要領に取り入れられるようになった議論の流れについて簡単にまとめてみます。「プログラミング的思考」とはどのようなものかについては、学習指導要領改訂に先立ち、「小学校段階における論理的思考力や創造性、問題解決能力等の育成とプログラミング教育に関する有識者会議」でまとめられました。昨年6月に出された「議論のまとめ」では、「プログラミング的思考」とは、「自分が意図する一連の活動を実現するために、どのような動きの組合せが必要であり、一つ一つの動きに対応した記号を、どのように組み合わせたいのか、記

号の組合せをどのように改善していけば、より意図した活動に近づくのか、といったことを論理的に考えていく力」とされ、「子供たちが将来どのような職業に就くとしても時代を越えて普遍的に求められる」と説明されています。この説明が、学習指導要領改訂の指針を示す中央教育審議会答申(平成28年12月)にそのまま盛り込まれ、新学習指導要領でもこの考え方が踏襲されています。そして、小学校では、プログラミングを独立した教科として扱うのではなく、各学校が総合的な学習の時間や、理科、算数など様々な教科の単元に位置付けて学習していくことになりました。

では、算数では、どのようなことが「プログラミング的思考」になるのでしょうか。前述の「議論のまとめ」では、算数で「アルゴリズム」について触れることが提案されています。「アルゴリズム」とは、「問題を解決する手順を定式化して表したもの」(「議論のまとめ」より)で、その一例として筆算が掲げられています。

例えば、38+24。これを筆算で計算するには、まず、縦に並べて書き、その上で、

- ①1の位どうしをたす(8+4=12)
- ②答えの1の位は2であると確定する
- ③繰り上がりがあるので10の位のところに小さく1と書いておく
- ④10の位どうしを繰り上がりも含めてたす(3+2+1=6)

⑤答えが62であると確定する

といった一定の手順が示されています。この手順に従っていけば、計算間違いしないうえ、いつでも確実に答えを得ることができます。これはアルゴリズムの一つと言えるもので、これを何らかのプログラミング言語でコーディングすれば、まさにプログラムになるわけです。ただ算数では、このアルゴリズムを実行する主体はコンピュータではなく、人間であるととることができます。なお、小学校では「問題の解決には必要な手順があることに気付くこと」が大切とされていますので、算数の普段の何気ない指導でも、少し視点を変えればプログラミング的思考の一端を培っているということができます。

ここでは、たし算の筆算アルゴリズムを考えてみましたが、実際はもっと複雑です。例えば、その前に学んだ繰り上がりがない場合など、いろいろな場合に対応できるよう思考を一般化させていくことが必要です。このような「条件判断」は、数学では「場合分け」として扱っているもので、プログラミングの大事な要素です。

このように考えてみれば、算数・数学ではアルゴリズムを数多く扱っていることがわかると思います。高校で扱う有名なアルゴリズムとしては、数学Aで学ぶ「ユークリッドの互除法」があります。みなさんも、数学の教科書でアルゴリズムがでてきていないか見つけてみませんか?

デキル！学科 京都橘大学健康科学部臨床検査学科

開学50周年の歴史を持ち、6学部11学科からなる総合大学へと発展してきた京都橘大学。2005年度には看護学部を、2012年度には健康科学部を開設するなど、教育組織の新設や改編にも積極的です。来年度には2012年度設置の理学療法学科、2016年度設置の救急救命学科(いずれも健康科学部)に続く医療系学科、臨床検査学科と作業療法学科を新設します。今回は、このうちの臨床検査学科について、学科長就任予定の米田孝司先生に、今なぜ臨床検査学科なのか、その主旨と特長、めざすところをお聞きました。

新たなニーズを先取りし、地域のニーズに応える。



と云っていい状況で、開設すれば京都では唯一の私学となります。

本学ならではの カリキュラムの特長

もう一つ、本学が臨床検査学科を開設するにあたって意識したのが、心理学科など、健康科学を究明する学問や、総合大学ならではの文系諸学と連携ができるというメリットです。

従来、臨床検査技師は医療現場では姿を見かけない裏方というイメージがありましたが、近年は、医師、看護師の多忙化などから、チーム医療の一員として期待されるケースが増えています。しかも上に述べたように、患者さんに直接触れる機会も拡大しました。これは、「病気を検査する人」から「病人を検査する人」への転換、検査室で黙々と作業する人から、病室へ出て、医師や看護師の頼れるパートナーとして、積極的に患者さんと係れる医療人への転換を意味すると私は

思っています。かつてのようには、業務が試業による検査中心であれば、チームワークやコミュニケーション力などはさほど問われず、その養成も専門学校での3年間で十分だったかもしれません。しかし、課題解決のための研究能力やチーム医療の一員として、また患者さんに直接触れるには、高度なコミュニケーション力や深い人間理解と探求心は欠かせません。そのため、4年間かけて人間としての幅や厚みを養うための教養と、人間理解、コミュニケーション力、人と協働するための資質の養成につながる文系諸学を学ぶことが欠かせないと思います。

幸い本学健康科学部には、心理学があり、臨床心理士をめざす仲間もたくさんいます。うつなどの病は気からと言いますが、がん患者さんにも特有の声掛けがあるはず。心理学と共同して学べば、患者さんとのやり取りに大いに役立つと思います。また治療には社会環境の改善も必要ですから、心理学に限らず、文系諸学を自分で分とは何かを省察し、他者の気持ちや推し量れるようになれば、患者さんの置かれた環境を理解し、その改善のための臨床検査技師の目線での適確なアドバイスを送る

ことが出来るかもしれません。京都橘大学では卒業時に臨床検査技師とその上位資格である細胞検査士(顕微鏡を使って組織検査(細胞診)を行い、複雑な特徴を持つがん細胞を発見すること)を業務とする高度な専門職)のダブルライセンスが取得できます。

新学科では、希望者には細胞検査士コース(仮称)を設け、通常、認定試験の受験資格を得るには、臨床検査技師の国家試験に合格後、1年以上の実務経験が必要など、4年間で取得できるようにしています。TVドラマ

「フラジャイル」をご覧になった方は覚えておられるかもしれませんが、TVで初登場の臨床検査技師が、じつはこの細胞検査士でした。もちろん、臨床検査技師国家試験の受験資格を得るのも大変で、その上に細胞検査士コースのカリキュラムを履修するのはかなりの負担になるかもしれません。しかし、ニーズの高い臨床検査技師資格に加えて、卒業時に細胞検査士の資格が取得できれば、鬼に金棒であることは間違いありません。

新学科は、80名の学生に対して、専任教員は15名。半分は実務経験もあり、後進の育成にもとても熱心です。また新しい研究棟には、多くの分光光度計や超音波画像診断装置、次世代分析装置、蛍光顕微鏡をはじめ、一人一台の顕微鏡など、最新の設備も充実しています。また緊張感をもって患者さんと接するための臨地実習先も、十分確保されています。

多忙な医師や看護師から頼りにされるパートナーとして、ますます役割の高まる臨床検査技師は、人をケアする仕事したいと考えている人の一つの有力な選択肢ではないでしょうか。

細胞検査士コースで 資格のダブル取得も 学んで、

国家資格である臨床検査技師の就職率は、一般的には100%近いとされ、それを取得するだけでも十分ですが、その上に、各学問のスペシャリストとしての資格もあります。

高校生へのメッセージ

臨床検査技師になるために必要な勉強は基本的には理系になりますが、入試等では大学により受験科目は多少違うものの、文系の科目も必要となります。入学後は、タンパク質が体の中でどう使われるか、その化学反応を理解するための化学や、生物学、そして統計についても学びます。日本の臨床検査技師資格は海外でも通じるところが多く、やはり今の時代は、英語力も身につけてほしいと思います。

研究志向の高校生ももちろん大歓迎です。私自身は薬学出身ですが、目下、郵送検診や携帯電話を使った簡便な検診、唾液などの血液以外のものを使って手軽に行える検診法の開発に力を入れています。

新学科は、近年高まる臨床検査技師養成のニーズに応えたもので、定員は80名です。

臨床検査技師は、国家資格として誕生してからすでに半世紀以上が経過しましたが、時代に左右されないニーズの安定した資格として知られています。就職に強く、平均給与も30万円強(2014年度厚生労働省調べ)と、医療職では医師、薬剤師、看護師に次いで高いものとなっています。

将来性という点では、iPS細胞による再生医療など、医療技術の進展に伴って検査項目の拡大が予想され

大学の地域貢献という視点からは、本学の主な通学圏である京都、滋賀、ならびに大阪の北摂地区には、臨床検査を専門に学べる大学、学部が極めて少ないことが挙げられます。特に私学では皆無

大学の地域貢献という視点からは、本学の主な通学圏である京都、滋賀、ならびに大阪の北摂地区には、臨床検査を専門に学べる大学、学部が極めて少ないことが挙げられます。特に私学では皆無

大学の地域貢献という視点からは、本学の主な通学圏である京都、滋賀、ならびに大阪の北摂地区には、臨床検査を専門に学べる大学、学部が極めて少ないことが挙げられます。特に私学では皆無

大学の地域貢献という視点からは、本学の主な通学圏である京都、滋賀、ならびに大阪の北摂地区には、臨床検査を専門に学べる大学、学部が極めて少ないことが挙げられます。特に私学では皆無

大学の地域貢献という視点からは、本学の主な通学圏である京都、滋賀、ならびに大阪の北摂地区には、臨床検査を専門に学べる大学、学部が極めて少ないことが挙げられます。特に私学では皆無

大学の地域貢献という視点からは、本学の主な通学圏である京都、滋賀、ならびに大阪の北摂地区には、臨床検査を専門に学べる大学、学部が極めて少ないことが挙げられます。特に私学では皆無

大学の地域貢献という視点からは、本学の主な通学圏である京都、滋賀、ならびに大阪の北摂地区には、臨床検査を専門に学べる大学、学部が極めて少ないことが挙げられます。特に私学では皆無

大学の地域貢献という視点からは、本学の主な通学圏である京都、滋賀、ならびに大阪の北摂地区には、臨床検査を専門に学べる大学、学部が極めて少ないことが挙げられます。特に私学では皆無

臨床検査の種類	
検体検査	①病理検査
	②血液検査
	③生化学検査
	④免疫血清検査
	⑤一般検査
	⑥微生物検査
生理学的検査	①心電図検査
	②超音波検査
	③脳波検査
	④呼吸機能検査
	⑤筋電図検査
	⑥MRI検査(核磁気共鳴画像検査)

細胞検査士、超音波検査士、緊急検査士、認定臨床微生物検査技師、認定輸血検査技師、認定血液検査技師、認定臨床化学者、日本糖尿病療養指導士などがある。

細胞検査士、超音波検査士、緊急検査士、認定臨床微生物検査技師、認定輸

連載
その10

哲子の 相談室



日本文理大学
特任教授
北岡 哲子

相談 女子大についての相談です。国立大狙いですが、当然私大も考えています。問題は親が女子大を推してくること。私は男子がいない学校なんて考えられないし、女子だけなんて時代錯誤のようで、どんな良い面があるのかもわかりません。アドバイスをお願いします。

回答 時代錯誤ですか?確かに現代の風潮は女子大に追い風とはいえませんよね。私は兄弟がなく、偏って育てたくないという両親の希望から共学出身ですが、娘は、兄がいるので小学校から高校まで女子校に通わせました。おかげで保護者として女子校の良さも悪さも十分経験しました。大学は本人が希望した医療系が共学しかなかったため、残念ながら女子大にご縁はありませんでした。

今回のご相談を受け、身近に女子大出身者がたくさんおられますので、OGや現役の学生にインタビューしてみました。お話をきくにつれ、教育面、生活面など総合的な魅力が多々あり、男子がいないことで敬遠されるなら、少しもったいないなども感じました。

特に前職の国立大では上司の教授が、女子は、高校時代非常に優秀なら国立女子大に進ませるに限る、とくどいほど仰っておりました。共学の大学に進学すると、優秀だった女子学生が、あまり伸びないそうなのです。なぜなら男子の目をひどく気にするようになるからだ。

たとえば、ある問題を男子がわからず女性である自分がわかると、嫌われるのではないかと気を回し、できないふりをするようになる。そんな女子が少なくないので、女子だけの大学に行くべきだと力説されていたのが、とても印象に残っています。

その捉え方ですと、ご相談者は女子大にいらっしゃるべきかもしれません(笑)

ご希望の学部がわかりませんが私大も考えていらっしゃるようですので、インタビュー中の代表的コメントを以下にまとめてみました。ご参考の一助になれば幸いです。

世間的なイメージではお嬢様女子大ナンバーワン(聖心女子大)の出身者からのコメント

女子大の良い点

- *自立心がつく
- 力仕事でも勉強でも男子がいない分、全部女子で頑張るから。
- *本音で生きる
- 男子がいないから格好をつけたりぶりっ子する必要もないから表裏がない。
- *自分の意見、責任もきちんと持つ
- 共学だとリーダーシップを男子がとり、発言も男子に任せがちだが、すべて女子で行うため責任感も強くなる。
- *トラブルが少ない
- 学生時代の人間関係の悩みは、友人関係と恋愛関係がほとんどだが、後者が大学の中に持ち込まれないので余計なトラブルはあまり起こらない。
- *就職実績がよい
- 女子学生であり、学部も限定されているが、長い歴史もあり卒業生のデータもそろっているため、特に事務職ならOK。

悪い点

- *世間からの女子大という枠に縛られる
- 課外活動でもプライベートでも、女子学生は女の子らしい、おとなしい、素直などの先入観、幻想を持たれすぎる。
- *女子大に合う人以外は生きにくい
- 女子だけのので、その中で生きられないから逃げ場なし。苦手意識をもったら最後である。
- *意外にも、良くも悪くも大学へ真剣にいかないといけない独特の歴史や校風があり、必修科目も個人的で出席も重視。別の有名なお嬢様女子大(白百合女子大学)卒業5年後の方は、「多くの友人がクラブ活動や合コンで国立や名門大学の彼氏をみつけ結婚していく。まさに結婚へのよい条件獲得のための大

Profile

異分野から工学の世界に入り、感情・表情・脳と癒しをテーマに北岡オリジナル癒し工学を提唱。工学、医学、芸術、心理学、環境学、社会学、宗教学、宗教人類学の学際研究に従事している。08年12月に日本機械学会計算力学部門に「癒し工学研究会」を設立。09年、東京工業大学において博士(工学)を取得。日本機械学会、日本感性工学会、日本早期認知症学会、日本脳電位学会会員。2011年日本機械学会「癒し工学研究分科会」主査。東京工業大学大学院助教を経て、2015年4月より現職。他に自動車事故対策機構 自動車アセスメント等技術検討ワーキンググループ「予防安全技術検討ワーキンググループ」委員。著書は「癒しは科学で手に入る」(幻冬舎ルネッサンス新書)。2015年春からは、日経テクノロジーオンラインで「スポーツをテクノロジーする」を、電気新聞で「癒し工学の散歩道」を連載中。青山学院高等部出身。

学を狙ったように見られるのが嫌で、あえてその類を避け就職した。女性だけの職場だが、扱いにくいお局様もなんのその、女子校で培ったトーク力を武器に、飲み会での盛り上げ役では他に敵なし。上司からは高く評価され信頼も置かれ、昇進も同期で抜かずにいる。しかし結婚の予定もなく、結婚して落ち着いた友人たちをみると、学生時代の選択が間違っていたのではないかと、あの頃からすっぴんに出遅れたのではないかと、最近後悔したりもしている。女子大のメリットを生かさず、はたしてよかったのかなと

実態どおりなのかわかりませんが、女子大は、花嫁修業、よい結婚相手を求めるお嬢さんが進むようなイメージを持たれてしまうこと自体が、マイナスかなと思っていました。けれど未だに、結婚相手探しやお見合いの条件、また合コン受けが良いことを再確認し驚きました。自分の仕事より彼の仕事が全てと思える人にはベストですね。次に、幼稚園教員の資格を取るため女子大に進んだ学生に感想を伺いました。

女性が多い資格をとる目的がある場合は、少し違った面がみえるようですが、ご紹介した最初の回答は全ての人に共通回答でした。それ以外のコメントでは、

「めざしている資格が同じなので、皆がライバルであり、またよき相談相手でした。また、リーダーシップをとらなければならない実習や発表場面が多く、男子のかわりに女子が意見をまとめたり、自分の言いたいことを深く考えたりしなければならない機会が多々あり、それが自信につながり、芯が強くなりました」
「すっぴんが当たり前、体調不良の薬などをすぐ分け合えるなど、ありのままであってよかったです」
「女性との関わりが自然に上手になるため、同性との付き合い方、意見の伝え方、聞き方、対応力が自然と身に付き、仕事場でも、家庭に入ってからのご近所やお姑さんとの付き合いにも自信があります」
「男性とは、接する機会が少なかった分(女子大生であることを利用し合コンしなくていい人ではないが)、逆にどういう関わり

方をしたらいいのかを考えて接するので、自然に男性を尊敬することになります」

最後のご意見からは、これはある意味で、女性として幸せになれる秘訣ではないかと思いました(笑)。女子大卒がお見合いで受けがよいのは、単なる良妻賢母のイメージだけではなく、実際、こういう側面があるからなのかもしれませんね。女子がメインの共学校では、女子がしっかりして勉強も男子より優秀で男子が頼りなく見え、体力面以外で男子を尊敬するなんてありえなかった私には、驚きの回答です。リーダーは能力のあるなしにかかわらず男子まかせでしたし、それをさしおいて前に出る女子は暗黙のうちに、なんとなく敬遠され、でしゃばりのような感じもたれました。そのため私も、自分の意見を主張したことはありません。だから高いレベルの学問的主張が重要な研究者等を目指す優秀な女子には女子大を推した教授の言葉は、一理も二理もあると思います。

ただ世の中は男女で成り立っているため、大学という場に普段男子がいないのは、不自然といえれば不自然です。周りの空気を読んで、思ったことも口にしないという態度も重要でしょうし、周りにこびず主張できる態度もまた大切かもしれません。社会に出てからはどちらがよいのか、仕事選びには、結婚には、などの側面から、まずは自分の価値観を明確にすることが、よりよい選択につながっていくと思います。

どうであっても女子校では、遅しさと女性の中で生きる要領のよさを身につけ、一生ものの堅い友情を結び、裏切る者は生きられないといった世界に、はまれば天国、あわなければ地獄。中途半端な道はないかな、と感じます(続く)。

このコーナーでは読者からの相談を受け付けています。お気軽に下記のアドレスへご連絡下さい。kitakatk@nbu.ac.jp

16歳からの 大学論

趣味と研究は どう違う?

第10回

京都大学
学際融合教育研究推進センター
准教授
宮野 公樹先生

Profile
1973年石川県生まれ。2010~14年に文部科学省研究振興局学術調査官も兼任。2011~2014年総長学事補佐。専門は学問論、大学論、政策科学。南部陽一郎研究奨励賞、日本金属学会論文賞他。著書に「研究を深める5つの問い」講談社など。

今回は、「役に立たない研究」という言葉は成立しないことについて述べました。なぜなら、ある研究が「いつ」「誰に」「どのように」役に立つかなどは、本来的にわかりえないことだからです。つまり、すべての研究(あるいは万物ともいい)はすべからず「役に立つ」のです。そこからの流れで、今回は趣味と研究の違いについて考えてみます。

例えば、昆虫が趣味の人と、昆虫の研究者との違いはどこにあるでしょうか。一般的には、趣味とは仕事以外で楽しむもの、研究は仕事としてやるもの、と考えられているでしょう。そして、忘れてならないのは、研究には国費が投入されている場合も多々あるということです。両者とも、昆虫に対する興味・関心から始まったことには変わりはないのに、なぜ、研究者の興味・関心だけには、お金をつけてもらえるのでしょうか。学術研究の形式に則しているとか、高度な研究装置を使っているとか、そんなことは本質的な違いでは

ありません。なぜなら趣味の人だって、がんばれば学術雑誌に論文を投稿することもできるでしょうし、例えばお金さえあればいくらでも実験装置を使うこともできるでしょうから。この問いの答えとして筆者は、両者における興味・関心の「性質」が異なることを挙げたいと思います。趣味のほうはえてして続ければ続けるほど広く、あるいは細かくなっていくでしょう。例えば、やっこの珍しい蝶を捕まえることができたとか、あるいは、この蝶とこの蝶はすごく似ているけど生息地域は違うとか。そういう特定の事柄に

対して物知りであること、博学であることが趣味の醍醐味であるようにみられます。鉄道マニアをイメージすればわかりやすいでしょう。一方、大学での研究はその逆。進めれば進めるほど「深く」なります。研究者は、収集や情報獲得というよりむしろ原理や法則に関心があるのです。例えば、その蝶はなぜそのような生態系をもつに至ったか、なぜそのような生息域の分布になったのか、そのようになったのはどのような理由があるのかといったように、蝶を越えたところの不思議を追い求めているのです(続く)。

「教育」の神戸松蔭

~Open Heart SHOIN~

「神戸松蔭」は、さらに学生のための変革を予定しています。

2017年4月 新学科「都市生活学科」「食物栄養学科」開設

神戸松蔭女子学院大学

〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1

神戸松蔭

検索

お問い合わせは
お気軽に

TEL 078-882-6123

阪急六甲、JR六甲道各駅からバスでらくらく通学。

人間科学部
文学部

都市生活学科(都市生活専修、食ビジネス専修)
食物栄養学科(管理栄養士養成課程)
ファッション・ハウジングデザイン学科
子ども発達学科(幼・小教員養成課程)(保育士養成課程)
心理学科(公認心理師資格取得対応)
英語学科(英語プロフェッショナル専修、グローバルコミュニケーション専修)
日本語日本文化学科
総合文芸学科

松蔭女子学院は
2017年に創立125周年を迎えました。

125TH

夏の
オープン
キャンパス

7/16(日)・23(日)
8/6(日)・27(日)・9/10(日)

各日 10:00(14:30受付終了)

通学バス臨時便(無料)運行

TOPICS

① 高校生の時に取得した資格を活かした受験が可能!
(試験当日は面接のみ)
● 専門学科等有資格者対象特別入試(専願)

② 入学生特別奨学金の受給者を合格者上位20%に拡大!
● 推薦入試S判定 ● 一般入試(A日程・B日程)

AI、ビッグデータ、IoTなど 多様なニーズに対応できる知識と 基盤技術を身に付けた人材を育成

情報理工学部 新設

京都産業大学は1967年という早い時期に、他の私立大学に先駆けて研究サポーター事務の効率化のために大型コンピュータを導入しました。その後、理学部応用数学科をいち早く計算機科学科へ転換、1976年には日本で初のオンライン情報処理教室を設置、2008年にはコンピュータ理工学部を開設するなど、常に情報化社会へ向けた人材輩

技術革新や社会インフラの整備によって近年、AI※1やビッグデータ、「モノ」と「情報」を結びつけるIoT※2など、次世代の技術が急速に新しい未来を拓きつつあります。そしてそれに伴い、それらを支える技術者のニーズも一気に高まっています。こうした状況を受け、2018年4月、京都産業大学は情報技術と理工学を融合させ、未来をデザインするとともに現代社会の課題解決のできる人材の育成を目的に、新たに「情報理工学部」を設置します。今回は、新学部について特徴的なポイントをご紹介します。

※1 AI:人工知能。近年、深層学習の急激な進化によって飛躍的に能力を向上させている。
※2 IoT (Internet of Things): PCやスマートフォン以外の家電や車など一般製品をインターネットにつなぎ、利便性の向上、業務などの効率化を図るシステム。



出において、その先陣を切ってきました。一昨年、創立50周年を迎えた京都産業大学。これからの50年を見据えて開設する「情報理工学部」に注目です。

ノベーションには、専門領域を横断した、いわゆる学際領域から生まれてきたものが多く、専門を深掘りするに「情報セキュリティコース」や「情報システムコース」を組み合わせ、領域横断型の学びが求められています。

こうした状況を踏まえ、情報理工学部では、10コースを設定し、1コースに特化し専門性を深めることや、複数の高い知識・技術を修得することができるカリキュラムを用意し、学生が自らのキャリア形成を見据えながら選択できます。

情報理工学部の最大の特徴は、社会のニーズに対応する分野、領域に特化した10コース(下図参照)がある点です。近年、技術革新の目覚ましい情報科学や理工学の分野では、アメリカのIT企業にみられるように、現場で即戦力として活躍できる人材が求められ、人材の育成が急務となっています。

また、技術革新やイノベーションを促進する

例え、音声や画像のメディア処理、VR、ARなどに興味があれば、「メディア処理技術コース」で深く学び、ビッグデータを活用した新たな

れ、体系的な知識・技術が段階を追って身に付けられるようになっていきます。1年次は情報・通信技術の基礎となる数学や物理学、さらにはコンピュータに関する基礎知識、プログラミングの初歩技術を身に付け、1年次秋学期からコースを選択し、段階的に専門領域を深めていきます。

また教員1人に対して学生約6人の徹底した「少人数教育」や授業で感じた疑問や不安に対して、先輩サポーターが個別指導を行うサポート体制で、きめ細やかな指導を実現します。大学院進学希望者には、成績優秀者を対象に、学部と合わせて5年間で修士号を取得できる「先取り履修大学院早期修了システム」を設けるなど、大

キャンパス内に、日常的に電子工作やものづくりに取り組める実践的な学びの場「ファブスペース」が新たに整備されます。3Dプリンタやレーザーカッターなどのデジタルファブリケーション機器など、最新の設備を取り揃えます。

課外活動では、モーターやセンサーなども組み合わせることのできるレゴブロックによるロボット製作を通して、実践的なプログラミングスキルを養う「LEGO部」や、女子だからできる、新しい理工学をめざす「CSE girls (Computer Science and Engineering)」などの団体があります。

学びだけでなく、共同して作業を行う中で、コミュニケーション能力や協調性、チームマネジメントといった社会人基礎力も養います。その他、教員や特別ゲストによる講演や、学生が定期的にプロダクトやアイデアをプレゼンテーションできる「ランチタイムトーク」といった情報交流の場も提供します。

サービスの提案に取り組むなら、「データサイエンスコース」を軸に「情報セキュリティコース」や「情報システムコース」を組み合わせ、未来の製品やものづくりに力を入れたら、「組み込みシステムコース」と「デジタルファブリケーションコース」を組み合わせて履修することができ

少人数によるきめ細かな指導やグローバル科目

情報理工学部のカリキュラムは、基礎技術を幅広く身に付ける「基礎段階」、コースの専門技術を修得する「発展段階」、個々のテーマで研究に取り組む「完成段階」に分か

ネットワークシステムコース

ITインフラ系技術でネット社会の進化を支える

情報セキュリティコース

セキュリティ技術で複雑化するシステムを守る

データサイエンスコース

人工知能やビッグデータを課題解決に役立てる

ロボットインタラクションコース

人とロボットが協調するよりよい関係性をつくり出す

コンピュータ基盤設計コース

情報システムの基盤技術であらゆる分野に貢献する

組み込みシステムコース

身のまわりにあるIoT機器の可能性を開拓する

デジタルファブリケーションコース

ものづくり技術の応用と開発で新たな文化を創造する

脳科学コース

脳の働きとコンピュータをむすび人を支える機器開発をめざす

メディア処理技術コース

CGからシミュレーションまで新たな応用技術を探る

情報システムコース

企業活動を支えるITシステムを設計・開発する

多様な技術に対応する10コースを設置(情報セキュリティ、脳科学、デジタルファブリケーションなど)。自分の興味に合わせてコースの組み合わせ方はさまざま。情報技術と理工学を融合し、在学中から新たな技術やアイデアを創造する。

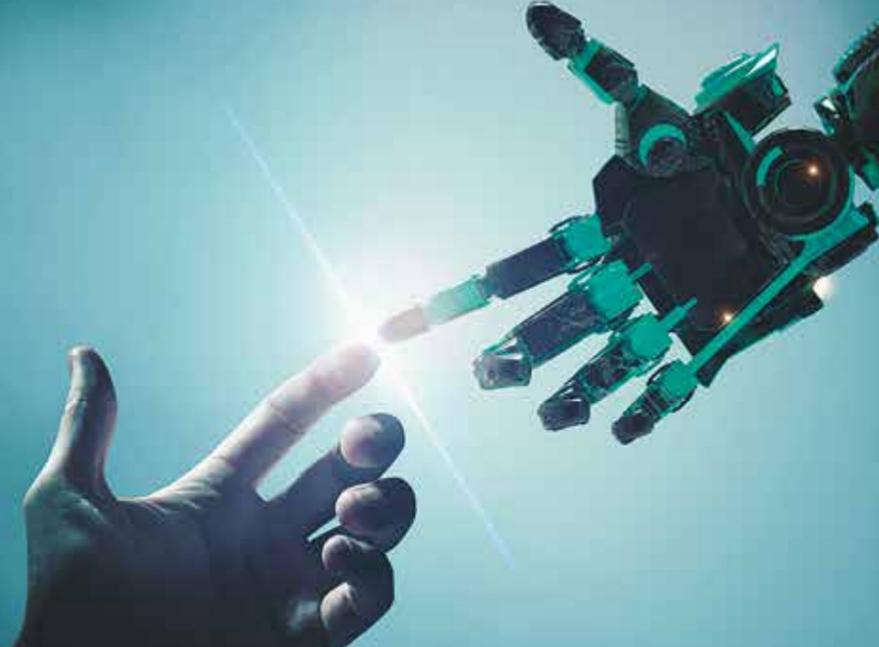
NEW

情報理工学部

情報理工学科

2018年4月誕生

先端技術は 明日をどう 変えるか



プロバスケットB1リーグで車椅子バスケット委員会がPR活動 淑徳大学

淑徳大学(千葉県千葉市)がサブ冠バートナーとして協賛している試合「プロバスケットボールリーグ(B1リーグ)」が、2017年5月3日千葉ポルトアリーナで開催。7,300人を超える観客を動員した会場...



ケットボール部の学生らが大学案内のチラシを配布するなど、大学のPR活動に取り組んだ。また、ハーフタイムでも大学紹介を行ったほか、大学と千葉ジェッツのマスコットキャラクターがフリー会場は盛り上がりを見せた。

車椅子バスケットボール実行委員会の学生は、5月13日も、学生団体おりがみ(※1)主催のバリリンピック競技関連イベント「パラスポーツでつながろう」の運営に参加。シンポジウムやパラリンピックの正式種目である車椅子バスケットとボッチャ(※2)の体験会が行われ、車椅子バスケットには千葉ホークスの選手、ボッチャには数々のボッチャの大会で優勝経験がある大濱梨沙選手が参加した。



運営に携わった同委員会の学生は「同じ学生の立場で頑張っている学生団体おりがみとの活動を通して学んだことが多く、この体験を糧に今後も頑張りたい。」と語った。

今後は、毎年開催されている「長谷川良信記念・千葉市長杯争奪車椅子バスケットボール全国選抜大会(第7回)」(2018年3月3日~4日)に向けて、活動を続けていく予定。

※1・2014年8月に設立。学生主体で、東京オリンピック・パラリンピックを盛り上げていく活動を行っている。オリンピック・パラリンピック関連のボランティアへの参加や、オリンピック・パラリンピックを疑似体験できるようなスポーツ大会の企画などに取り組んでおり、現在33の大学から学生が参加。

※2・ヨーロッパで生まれた重度脳性麻痺者もしくは同程度の四肢重度機能障がい者のために考案されたスポーツ。ジャックボール(目標球)と呼ばれる白いボールに、赤・青のそれぞれの6球ずつのボールを投げたり、転がしたり、当てたりして、いかに近づけるかを競う。

難関試験突破プログラム、公務員試験など10期生の挑戦始まる 金沢星稜大学

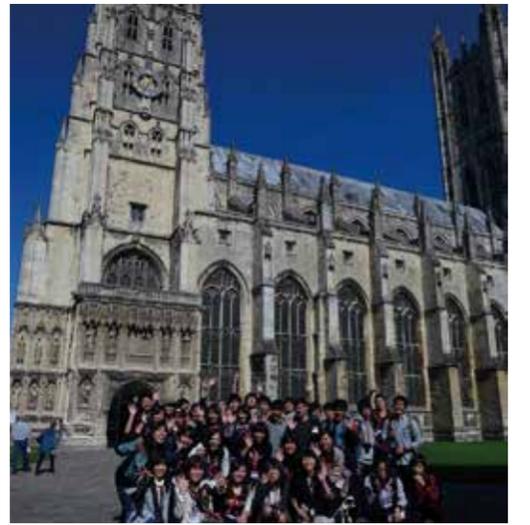
2018年度の採用活動が動き出した今、金沢星稜大学(石川県金沢市)でも「CDP(難関試験突破プログラム)」10期生となる4年次の試験挑戦が始まっている。

このプログラムは、難関である「公務員」「税理士」「教員」試験突破を目指す学生をサポートするもの。ダブルスクールすることなく、大手資格予備校と同水準の講義を学内で安価に受けられると同時に単位認定も可能で、金沢星稜大学の学生であれば誰でも受講することができ

CDPの特徴は、在学期間を最大限に活用して、1年次から計画的なスケジュールで試験合格を目指すことである。コースは全部で3つあり、「公務員コース」「教員コース」は大学の4年間、「税理士コース」は大学院(修士課程)も含めた最大6年間を活用して会計や税務のプロフェッショナルを目指す。短期間の詰め込み学習ではないため、合格に向けて効果の高い学習に取り組むことができる。

さらに、学業成績に優れ意欲的な学生を特待生として認定する「CDP特待生制度」があり、特待生に認定されれば1人当たり最大で授業料48万円が免除される。そして、2016年度においては、国家公務員41名、地方公務員34名、保育士(地方公務員)9名、教員(正規)27名の現役合格という実績を残した(のべ人数)。

金沢星稜大学を「就職率が良いから」という理由で選んだ学生も多く、多くの先輩学生が難関企業・上場企業の内定を受けてきたという。このCDPだけではなく、ウラジオストク・上海への洋上就職合宿「ほし☆たび」や、泊まり込みで就職活動に勝つための特訓を行う「24時間耐久就職合宿」など、独自の就職サポートも実施。さらには、就職活動を終えた4年次が進路支援課に常駐し、先輩の模擬面接を行うという活動もしている。



工学院大学「ハイブリッド留学」が工学教育賞などを受賞

工学院大学の「建築学部イギリス・ハイブリッド留学」が、日本工学教育協会より「第21回工学教育賞(実績)」、関東工学教育協会より「第11回関東工学教育協会賞(業績賞)」を受賞した。

これらの賞は、日本の工学教育と技術者教育に対する先導的、かつ革新的な試みにより優れた工学教育を推進・実践している団体に授与される。「ハイブリッド留学」では「まず海を渡る」ことを最優先にした革新的な留学の仕組み、および留学に参加した後の学生の学習意欲向上などが評価され、今回の受賞につながった。



工学院大学の「建築学部イギリス・ハイブリッド留学」は、世界遺産の街であるイギリス・カンタベリー市で実施され、学生たちは現地の町並みや建築物に触れながら留学生活を過ごすことができる。また、基礎的なことを一通り習得した3年次後期の段階で渡航することから、現地での学習から得られる成果がより効果的になったという。プログラム参加後のアンケート調査から、学習意欲の高まりや、大学院進学率の上昇などの成果が生まれたこともわかった。

工学院大学では、イギリス留学の他に、IT・工学・製菓の街で知られる米国・シアトルに渡航し、エンジニアやサイエンティストの最先端に触れる「アメリカ・ハイブリッド留学」も展開している。申請条件は、大学学部・短期大学部1年次入学を希望する志願者で、前年度の世帯の給与収入などの合計が500万円以下(事業所得などの場合は所得金額が200万円以下)である場合。募集要項・申請書類の東京福祉大学のホームページからダウンロードできる。

2017年5月29日より、2018年度入学生を対象とした「入学前予約型奨学金制度」の受付を開始した。この制度は、受験前に申請するため、奨学金の受給を確定してから受験することができる。奨学生に選ばれた場合、在籍年数分の授業料の半額が免除され、将来返金は不要。

経済的支援に力を入れる東京福祉大学は、さまざまな経済的事情により進学を躊躇している学生のために、2017年度の入学生から「入学前予約型奨学金制度」を導入。授業料のうち161万円が免除となる。こども教育・保育専攻の2年制短期大学は1年間53万円、保育・幼児教育専攻の3年制短期大学は79万5000円が免除される。採用候補者数は、大学27名、短期大学5名の合計32名。

東京福祉大学が2018年度「入学前予約型奨学金」の受付スタート

東京福祉大学(東京都豊島区)は、

AO入試1期、推薦入試1期、指定校推薦入試1期を対象とした第1期の申請期間は2017年5月29日(月)～7月7日(金)必着となっている。

東京福祉大学では、この奨学制度の他にも、4年間の授業料・施設設備費が全額免除になり、かつ全ての海外短期研修に半額で参加できる「Special奨学金制度」などがある。どの奨学金制度も返金不要。各種奨学金制度の詳しい情報は大学ホームページ、およびオープンキャンパスでも説明会が行われる。

地下鉄駅リニューアルプロジェクトに学生提案の「散歩道」金城学院大学

金城学院大学 環境デザイン学科では、



今回、金城学院大学の学生が提案した「緑のミチクサ(道草+千

種)散歩道」は、千種駅が「ただ通過するだけの場所」から「目的地」となるような、「にぎやかな街にやすらぎの森」、「ついつい道草したくなる楽しい緑の散歩道」がコンセプトとなっている。

学生が提案した散歩道のイメージを具現化するため、コンセプトに賛同したアイカ工業株式会社がグリーンウォール(壁材)を、株式会社ジェンジャーズが既存の丸柱を利用して設置されるまるまるベンチを、株式会社セブンイレブン・ジャパンが連絡通路に設けられるカプセルベンチをそれぞれ提供する。「緑のミチクサ(道草+千種)散歩道」は、2017年秋頃から2018年夏頃にかけて、千種駅に順次整備される予定となっている。

中部大学 キャンパス内に天文台を新設

中部大学では、春日井キャンパスの一角に、口径30cmの反射望遠鏡などを完備した「中部大学天文台天体観測所」を新設。2017年5月10日には、国立天文台長の林正彦氏や宇宙飛行士で中部大学創発学術院客員教授の土井隆雄氏らを招いて開所式が行われた。

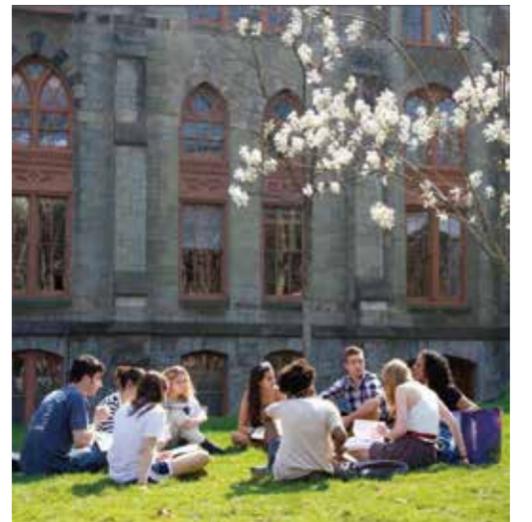
開所式の後は記念講演会が行われ、国立天文台長の林正彦氏から古代～現代にいたる宇宙観の変遷について、宇宙飛行士の土井隆雄氏からは、87番目のスペースシャトル「コロンビア」での日本人初の船外活動の話などが語られた。

口径15センチの屈折望遠鏡を設置。ドーム内に併設したセミナー室には、壁面に140インチサイズの立体映像が投影できるプロジェクトが設置され、3Dプラネタリウムを鑑賞することもできる。

キャンパス内に天体観測所を設置したのは、理系の学生たちに触れてもらうことで、学内に蓄積された機械工学の技術を観測機器開発に発展させることがねらい。また、理系の学生だけでなく、教員を目指す文系の学生向けの授業や市民参加の天体観望会の開催なども行い、様々なジャンルの幅広い世代の人々が学び合う場としての機能を目指していく。

明治大学が新制度、海外トップクラス大学への留学に助成金

明治大学は優秀な学生が海外トップクラスの大学へ留学するのを後押しする「明治大学学生海外トップユニバーシティ留学奨励助成金」を新設した。2017年度から2020年度までの4年間を第1期とし、各年度とも5,000万円の総額2億円を助成する。



明治大学によると、対象者は「明治大学海外トップユニバーシティ留学プログラム」で留学が決定した学生。受給者は1学期当たり最大300万円の助成金を授業料や寮費、渡航費などに充てることができ、経済的負担を大きく軽減できる。

明治大学海外トップユニバーシティ留学プログラムは、留学先が米国のスタンフォード大学やペンシルベニア大学など世界のトップクラスと評される明治大学の協定校に限られる。1年生からカウセリングなどで留学に必要な事前準備の意識づけを始め、英語集中プログラムや英語で実施される授業を受講して英語力と異文化コミュニケーション力を徹底的に向上させたうえで、3年生で1学期間か1



年間の留学に向かう。条件を満たせば、2年生での留学も可能となる。

明治大学は2014年に選定された文科省の「スーパーグローバル大学創成支援」事業で2023年度に単位取得を伴う海外留学経験者数を4,000人とするとともに、毎年の卒業生8,000人を「未来開拓力に優れた人材」として育てることを目標とする構想を掲げている。

まち・ひと・しごと創生本部によると、抑制案は学生の集中が進み続ける東京23区で大学の新增設を認めないとする内容。総定員の範囲内で既存の学部や学科の改編などにより、社会のニーズに応じた新たな学部、学科の新設、社会人や留学生を受け入れるケースに限り、認めるとしている。

工場等制限法が撤廃されたことから、郊外に移転していた私立大学キャンパスが相次いで都心回帰している現状が背景に

東京23区の大学新增設抑制、政府が基本方針公表

政府は地方創生の指針となる「まち・ひと・しごと創生基本方針2017」案に、若者の東京一極集中を是正するため、東京23区内にある大学の新增設を抑制する改革

案を盛り込んだ。近く閣議決定する「骨太の方針」に盛り込み、新たな法規制を含めて検討に入る予定だが、私立大学側からは学問の自由や教育を受ける権利に対する重大な制約になるとして「極めて慎重に議論を重ねるべきである」とする声明を公表した。

これに対し、日本私立大学連盟は学問の自由や教育を受ける権利に対する重大な制約になるとして「極めて慎重に議論を重ねるべきである」とする声明を公表した。

声明では、地方創生には大学の自由な発想による教育改革や企業、自治体の雇用創出が必要と指摘。都内の大学定員を規制すれば、社会変化や科学技術の進歩に対応が遅れ「社会のニーズに」応えられず、国力を弱めることになりかねない」と訴えている。

特色入試を受けるきっかけと学びの設計書

上原：高校の先生に、京大っぽいとも推薦向きだとも言われ、当初は医学部を目指していました。特色入試を受けようと思ったのは挑戦するチャンスを増やそうと思ったからです。医学部も薬学部も特色ではTOEFLやIELTSの基準点が設けられていた...

橋本：僕は塾の先生に勧められたことがきっかけです。チャンスが一回増えればいいかなってくらいの気持ちでした。経済学部の学びの設計書には高校時代で学んだことと大学で学びたいことを書く必要があったので、高校では部活や文化祭では実行委員として全力で取り組んだこと、また、金融知力を競うエコノミクス甲子園に出場し、準優勝したことを書きました。大学で学びたいこととしては、もともとマネジメントに興味があったことと、文化祭実行委員で団体の指揮をとることの楽しさを知ったこと...

藤吉：夏休みの面談で担任に勧められ、下に兄弟がたくさんいて浪人できないこともあり、チャンスを増やそうと受験を決めました。バルハイスクールに指定されている、タイやカボンジアでフィールドワークをしたり、ヒ素についても高校生範囲で研究したりしましたから、それらの経験もそこに関連付けました。

降旗：僕は塾の先生に勧められたことがきっかけです。チャンスが一回増えればいいかなってくらいの気持ちでした。経済学部の学びの設計書には高校時代で学んだことと大学で学びたいことを書く必要があったので、高校では部活や文化祭では実行委員として全力で取り組んだこと、また、金融知力を競うエコノミクス甲子園に出場し、準優勝したことを書きました。大学で学びたいこととしては、もともとマネジメントに興味があったことと、文化祭実行委員で団体の指揮をとることの楽しさを知ったこと...

薬学部への出願を決めた10月から学びの設計書を作成し始めました。もともと医学部のつもりだったので、薬学部について真面目に調べ始めたのも10月でした(笑)。ただ人体にまつわる研究に興味があったことには変わりなく、まずは自分の興味がある研究をしている薬学部の先生を京大のHPで探してみました。そうして見つけた面白そうな研究を取り上げ、大学ではこういう研究がしたいと学びの設計書に書きま...

藤吉：夏休みの面談で担任に勧められ、下に兄弟がたくさんいて浪人できないこともあり、チャンスを増やそうと受験を決めました。バルハイスクールに指定されている、タイやカボンジアでフィールドワークをしたり、ヒ素についても高校生範囲で研究したりしましたから、それらの経験もそこに関連付けました。

橋本：僕は塾の先生に勧められたことがきっかけです。チャンスが一回増えればいいかなってくらいの気持ちでした。経済学部の学びの設計書には高校時代で学んだことと大学で学びたいことを書く必要があったので、高校では部活や文化祭では実行委員として全力で取り組んだこと、また、金融知力を競うエコノミクス甲子園に出場し、準優勝したことを書きました。大学で学びたいこととしては、もともとマネジメントに興味があったことと、文化祭実行委員で団体の指揮をとることの楽しさを知ったこと...

降旗：僕は塾の先生に勧められたことがきっかけです。チャンスが一回増えればいいかなってくらいの気持ちでした。経済学部の学びの設計書には高校時代で学んだことと大学で学びたいことを書く必要があったので、高校では部活や文化祭では実行委員として全力で取り組んだこと、また、金融知力を競うエコノミクス甲子園に出場し、準優勝したことを書きました。大学で学びたいこととしては、もともとマネジメントに興味があったことと、文化祭実行委員で団体の指揮をとることの楽しさを知ったこと...

藤吉：夏休みの面談で担任に勧められ、下に兄弟がたくさんいて浪人できないこともあり、チャンスを増やそうと受験を決めました。バルハイスクールに指定されている、タイやカボンジアでフィールドワークをしたり、ヒ素についても高校生範囲で研究したりしましたから、それらの経験もそこに関連付けました。

座談会 第2期生 合格への軌跡

私たち、こうして 京都大学特色入試に合格しました

母も、模試のつもりで受けたら、と背中を押してくれました。学びの設計書は、特色の説明会に出席してくれた父の、「具体的に書いて方がいい」というアドバイスもあり、上原さん同様、学部での先生たちのデータから、自分の興味のある研究を探しました。その上で京大のシステムと、言い方は悪いですが、先生方をどのように使っていくかという点に重点を置いて書きました。福田：京大に行こうと思ったのが3年の5月で、その際、同じ専攻にいる姉から、京大を受けるならチャンスが2回ある方がいいとアドバイスされたのがきっかけです。人間健康学科の一般募集は今年から、専攻による募集をやめ一括募集に変更されましたが、特色入試では専攻を決めて出願します。専攻を決める際も姉からいろいろな話を聞いたことが大きく影響しています。学びの設計書には京大



降旗 駿さん 理学部 松本秀峰中等教育学校出身

橋本 和哉さん 経済学部 大阪星光学院高等学校出身

藤吉 春菜さん 総合人間学部 東京学芸大学附属高等学校出身

福田 胡桃さん 医学部人間健康科学科 帝塚山高等学校出身

上原 茉緒さん 薬学部薬科学科 宮城県仙台二華高校出身

が行っているがん患者に特化したプロジェクトに興味があり、大学院に行つてそれに関する研究をしたいと書きました。降旗：受けようと思ったきっかけは、4月に担任先生とした面談で勧められたことです。理学部の学びの設計書では、①これまでに数学について取り組んだこと、達成したこと、得たもの、②理学部への入学希望理由、③大学(生活)で何をどのように学びたいか、④学んだことを卒業後どう活かしたいか、が問われました。①については、友達と問題を話し合ったり、自主的に数学の問題に挑戦していたことを書きました。「達成したことと得たものの違い」については悩みました。多分科学オリンピックに出ましたとか書けばよかったのですが、出ていなかったで、数学オリンピックの問題に挑戦していたことや、それによって論理的な思考力が身についた、という趣旨で書いたと思います。

②はこの書き方だと京都大学の理学部なのか、一般に理学部なのか分からないので、最初に理学部一般を志望する理由として数学をしたというところを書いて、その後京都大学の特徴、ガロア祭とか数学関連のイベントに参加してみたいと書きました。③は現代数学の基礎となる集合と位相や、高校時代に興味があった群論など、具体的な分野を挙げて学びたいことを書きました。④では、数学はあらゆる学問の基礎だから、すぐではなくてもいつか役に立てばいいと思つて書いて書きました。

上原：選考試験はとても難しかったです。専門用語の英単語に注釈がありました。それを読んでもわからないうちにも多かったです。去年よりも問題量が増えたこともありますが、物理、化学、生物の3教科から出題があったものが、今は化学、生物の2教科だけになっていて、物理、化学を勉強していた私はびっくりしました。ただ後で知ったことですが、今年の薬学部の特色受験生は全員物理、化学選択で、条件は一緒だったようです。福田：特色入試の過去問は1年分しかないのが対策ができません。二次試験の対策ができていないので、過去問や学校の国語の先生が用意してくれたほかの大学の医学部論文入試に少し挑戦してみました。ぐらいでしょうか。

降旗：過去問が一年分しかないのはつらかったですね。藤吉：そうですね。対策しようにも本当に何をしたらいいのかわからなかったです。総合人間学部は文系問題と理系問題と両方解かなければいけません。理系の私には文系の小論文が苦手で、過去問を見て焦りました。学校の先生にお願いして論点の整理や抽出の仕方

を教えてくださいました。京大二次試験の国語の過去問を使って、文章の主張に関連した話題について自分の意見を書き出す練習をひと月くらいしました。他に慶應の小論文の過去問なども使つて、とにかく書く練習をしました。理系問題の対策はほとんどしませんでした。橋本：僕も真剣にやっていたわけではありませんが、慶應を目指して友人に論文問題を教えてもらったのが役に立ったと思つています。福田：人間健康科学科の試験には、自分が目指す職業にはどういった問題点があるか、それを解決するために何をすべきかという設問があり、その職業の役割を理解しているかを問われている気がしました。橋本：経済の論文問題には、テクノロジーの進歩がもたらす社会は明るいと見られるか、暗いと思われるか、という問いがありました。僕は現在の介護職離職者増加と関連付けて考えてみると答えました。原因は肉体的な負担が大きいことにあると思つていて、そういう部分を機械で補うことができたら、人間は人間にしかできない心のケア等に重点が置けるので介護職の未来も明るくなるという趣旨からです。介護職を取り巻く問題については新聞や本で読んでいましたから、課題文をきると思いました。

藤吉：理学部の特色は数学4時間です。別世界な気がしますが... 降旗：二次選考で数学の問題を解く(能力測定考査)のが特色入試の中で一番楽しかったです。数学は昔から好きで、一年分だけですが、過去問に目を通した時に何をしたらいいかは別として十分やれるだろうなと思つていました。当日は数学の問題を解きに行こう、という感覚で臨みましたから、落ちることはありません。橋本：確かに高3の9~11月の時期に書類の準備に時間を割かなくてはいけなかったのはリスクです。僕も大変だった覚えがあります。書かなくてはいけません。公式の文書なので、ボールペンで書かなければならず、書き損じできない。その上、一次選考がなかったら、一次選考がなかったら、締め切りギリギリで書き上げました。藤吉：よくわかります。ちょっと汚い文字があつたので大学の先生は気にしないだろうなと思つていましたが、もしそれで落ちたらやっぱり嫌だし、だからといってはじめから書き直すのは面倒くさい。橋本：そうですね。こちらでどうにかできるところで

2次選考に臨んで 上原：選考試験はとても難しかったです。専門用語の英単語に注釈がありました。それを読んでもわからないうちにも多かったです。去年よりも問題量が増えたこともありますが、物理、化学、生物の3教科から出題があったものが、今は化学、生物の2教科だけになっていて、物理、化学を勉強していた私はびっくりしました。ただ後で知ったことですが、今年の薬学部の特色受験生は全員物理、化学選択で、条件は一緒だったようです。福田：特色入試の過去問は1年分しかないのが対策ができません。二次試験の対策ができていないので、過去問や学校の国語の先生が用意してくれたほかの大学の医学部論文入試に少し挑戦してみました。ぐらいでしょうか。

降旗：過去問が一年分しかないのはつらかったですね。藤吉：そうですね。対策しようにも本当に何をしたらいいのかわからなかったです。総合人間学部は文系問題と理系問題と両方解かなければいけません。理系の私には文系の小論文が苦手で、過去問を見て焦りました。学校の先生にお願いして論点の整理や抽出の仕方

を教えてくださいました。京大二次試験の国語の過去問を使って、文章の主張に関連した話題について自分の意見を書き出す練習をひと月くらいしました。他に慶應の小論文の過去問なども使つて、とにかく書く練習をしました。理系問題の対策はほとんどしませんでした。橋本：僕も真剣にやっていたわけではありませんが、慶應を目指して友人に論文問題を教えてもらったのが役に立ったと思つています。福田：人間健康科学科の試験には、自分が目指す職業にはどういった問題点があるか、それを解決するために何をすべきかという設問があり、その職業の役割を理解しているかを問われている気がしました。橋本：経済の論文問題には、テクノロジーの進歩がもたらす社会は明るいと見られるか、暗いと思われるか、という問いがありました。僕は現在の介護職離職者増加と関連付けて考えてみると答えました。原因は肉体的な負担が大きいことにあると思つていて、そういう部分を機械で補うことができたら、人間は人間にしかできない心のケア等に重点が置けるので介護職の未来も明るくなるという趣旨からです。介護職を取り巻く問題については新聞や本で読んでいましたから、課題文をきると思いました。

藤吉：理学部の特色は数学4時間です。別世界な気がしますが... 降旗：二次選考で数学の問題を解く(能力測定考査)のが特色入試の中で一番楽しかったです。数学は昔から好きで、一年分だけですが、過去問に目を通した時に何をしたらいいかは別として十分やれるだろうなと思つていました。当日は数学の問題を解きに行こう、という感覚で臨みましたから、落ちることはありません。橋本：確かに高3の9~11月の時期に書類の準備に時間を割かなくてはいけなかったのはリスクです。僕も大変だった覚えがあります。書かなくてはいけません。公式の文書なので、ボールペンで書かなければならず、書き損じできない。その上、一次選考がなかったら、一次選考がなかったら、締め切りギリギリで書き上げました。藤吉：よくわかります。ちょっと汚い文字があつたので大学の先生は気にしないだろうなと思つていましたが、もしそれで落ちたらやっぱり嫌だし、だからといってはじめから書き直すのは面倒くさい。橋本：そうですね。こちらでどうにかできるところで

特色生であること意識するときは

上原：私は学力の面で少し引け目を感じています。特色生ってみんな同じ二次試験を受けていないので、周囲と差があるのではないかと思っています。橋本：僕は高校の友だちから少し揶揄されていましたが、男子校独特のノリだったので思いますが。一般入試で受ければボーダー付近だったと思います。周りから見れば、飛び抜けた実力があるわけでもないのに早抜けしやがって、くらいには思われてたかもしれないですね(笑)。上原：だから私はセンター試験を頑張つて9割取りました。けどやっぱり周りよりは数学ができてなくて、今

公開シンポジウム 「創造性を育てる」

日時:2017年9月2日(土) 12:30~17:00(開場12:25)
会場:京都大学時計台記念館国際交流ホールII
 共催:国際教育学会(ISE)、神戸大学経済経営研究所、京都大学経済研究所、
 京都大学基礎物理学研究所、京都大学統合複雑系科学国際研究ユニット、
 同志社大学ライフリスク研究センター

第一部「グローバル時代の教育」(12:30~13:30)

- 12:30~12:45 須原秀和(須原英数教室)
「英語で算数・英語で数学—CLIL教育の実践と展望—」
- 12:45~13:00 劉国彬(福山大学)
「初修第二外国語・中国語の発音習得において男女の差異に関する一考察」
- 13:00~13:15 川越栄子(神戸女学院大学)
「医学研究者を育てるEarly exposure の試み」
- 13:15~13:30 ジャマン シヤマ パルビン(早稲田大学)
「小学校での国際教育のあり方—内なる国際化に目を向けて」

第二部「教育の意味を考える」(13:40~14:55)

- 13:40~13:55 嵩倉美帆(京都大学大学院)
「学校課程において捉えられる、よりよい生き方とは—道徳の教科化に伴って」
- 13:55~14:10 平井正朗(龍谷大学付属平安中学高等学校)
「カリキュラム・マネジメントを通じたアクティブ・ラーニングの再構築」
- 14:10~14:25 村瀬偉紀(東京大学大気海洋研究所)、
村瀬智子(日本赤十字豊田看護大学)
「教育活動におけるTAの意義」
- 14:25~14:40 司会:村瀬智子(日本赤十字豊田看護大学)、
村瀬雅俊(京都大学基礎物理学研究所)
「看護系大学において必要とされる教員の教育力」
- 14:40~14:55 司会:中尾達馬(琉球大学教育学部)、
知念秀明(沖縄県立那覇西高等学校)
「高校2年生におけるアタッチメント、キャリア意識、学力の関連性」

第三部「創造性と教育」(15:05~17:00)

- 15:05~15:25 山下洋輔(音楽家)
「TBA」
- 15:25~15:45 西村和雄(国際教育学会会長・神戸大学)、
「創造性を育てる教育とは何か」
- 15:55~17:10 パネル・ディスカッション
モデレーター:八木匡(同志社大学経済学部)
パネリスト:西村和雄(国際教育学会会長・神戸大学)、
村瀬雅俊(京都大学基礎物理学研究所)、
山下洋輔(音楽家)、
大野照文(三重県立博物館館長)

アクセス・最寄りの駅:京阪本線「出町柳」駅から東へ徒歩15分
 または京都市営バス「京大正門前」下車(路線によっては「百万遍」で下車)

少し苦労しています。
橋本…僕もそうですね。一般試験を受けていない以上、みんなと比較できないので、センターだけはなんとかしてやろうと思つて9割を取りました。意地とプライドですね(笑)。
藤吉…私は特色で受かったら引け目を感じるだろうなと思つていたので、京大模試にきちんと取り組みました。秋の時点で自分の納得がいく判定を出せたので、引け目はほとんど感じていません。実際入学して、周囲に特色生って言うとうしろ「すごい!」ってなりま

すね。
橋本…そうですね。でも、一般生と特色生って入学の基準が違うから比べてもしょうがないし、どっちが優れているとか劣っているとかはないと思います。僕は合格したあととずっと勉強を続けていて劣等感はありません。
特色生に対する特別扱いはありませんか?
福田…人間健康科学科の特色生は一般生とは違つて専攻がすでに決定しているの

で、特色生5人だけの授業があります。ゼミ形式でより専門的な内容を学ぶもので、一般生と一緒に受ける週と特色生だけ受ける週とがわかれています。
上原…薬学部では春休みにレポートが2本。ペニシリンに関する英文が送られてきて、それを読んで医学研究の今後についてレポートを書くものと、学びとは何かという文を読んで書くもの。それにレポートフォリオの準備がありました。一般生との違いはほかにもありました。みんなと一緒にアイデアを受けたあとに特色生二人だけのものが別個にあつて、今後月に1回くらいのペースで面談がある

ようです。去年は合格者がいかなかったため、大学側も手探り状態なのではないかと思つています。チューターが私の行きたい研究室の先生で、春休みから研究室へ遊びに行けたりして、特色で本当によかつたと思つています。
降旗…僕なんて本が送られてきたくらいです。集合と位相、複素関数に関するもので、まだ少ししか読んでいません。
藤吉…総合人間学部は全く一般生と変わりはありません。「文系も理系も特色も今日から全く関係ないです」と入学式後のガイダンスで言われましたから、自分で言わないかぎり誰が特色なのかわからないです。藤吉…経済も同じです。何も送られてこない(笑)。

名乗らないと特色ってわからないし、わざわざ名乗る人もいませんね。
橋本…経済も同じです。何かはありませぬ。話を聞くと薬学部とか人間健康科学科がうらやましいくらいです。ゼミとかあつたらいいなと思つています。
上原…履修登録時には全てチェックされました。決まる前に途中経過を送つてとかも言われましたし、先生たちから勧められる授業とかもありましたから、期待されているというプレッシャーはあります。
藤吉…特色入試を受けるには手間がかかります。けれど志望理由を見つめ直したり、大学について調べたりしたことは決して無駄になりません。むしろ大学生になった後に役に立つてきます。ぜひ長期的な視野から、特色入試を受けるかどうかを考えてみてください。

橋本…受かった身から言えることは、結局受験はその大学にどれだけ行きたいと思えるかが勝負だと思つています。その点、特色入試は自分の京大に行きたいという想いを直に伝えることが出来る素晴らしい入試制度だと思つています。多少のリスクはありますが、総じて受ける価値のある入試だと思つているので、積極的に受けて欲しいです!

英語外部試験利用型入試で合格

私たち、英語外部試験利用型入試で合格しました

2020年度から大学入試センター試験に代わって行われる大学入学希望者学力テスト(仮)では、英語外部試験の活用が決まりましたが、私立大学を中心に、それを一般入試の枠で先取りするところも増えています。今春、そんな英語外部試験を利用した入試で、第一次志望校へ合格したお二人に、その成功の秘訣などをお聞きしました。

有名作家の講義もあつて毎日が充実 早稲田大学一般入試(英語4技能テスト利用型)で合格

メッセージ
 どんな時も決してあきらめないこと。あらゆる可能性を探り、最善の道を見つけたら、それに向かって突き進んでください。

早稲田大学
 文化構想学部
沼上 眞子さん
 (鎌倉女学院高等学校出身)



《地獄のロシア》を楽しんでいます 上智大学一般入試(TEAP利用型)で合格

メッセージ
 受験のためだけでなく、好きな科目を追求しよう。また教科書と学校の勉強を何よりも大切にしてください。

上智大学
 外国語学部ロシア語学科
鈴木 玲香さん
 (昭和第一学園高等学校出身)

私は受験生活の始まる高校3年の4月に体調を崩し、入院もして9月ごろまではほとんど勉強できず、もうだめだと心が折れかけていました。しかし、英語4技能利用型入試の存在を知り、TEAP(Test of English for Academic Purposes)で受験することにして、それに特化した勉強をしました(選択科目日本史)。推薦、一般はダメでしたが、TEAP利用型で上智大学英文学科、早稲田大学の文化構想学部と文学部に合格しました。
 高1の終わり頃からクラスの仲間が塾へ行き出し、「A判定をもらった」などと話すのを耳にするようになりましたが、焦らず、学校の授業、教科書を中心に自分のペースで勉強しました。特に日本史は、山川の教科書を徹底的に読み込みました。また早稲田文学に憧れていましたから、早い段階から過去問に当たるなど、自分なりの勉強に徹しました。
 文化構想学部を選んだのは、文筆家になりたいから。今は、作家の重松清先生の授業

(大衆小説論1)も受けていますが、来年以降に論系に進級すると専門科目において書いたものを先生ご自身が添削して下さることになっており、とても感激しています。また、これまで自分が書いてきたものが何だったのか考えさせられることも多く、自分が目指す方向性を考えるいい機会にもなっています。
 小学生の頃から通っていた英語教室は、演劇で表現の訓練をするなど、とてもユニークなところ。母校も中学から英語には力を入れていて、高1の短期留学でのホームステイ先では、聞いたり話したりするのに不自由ませんでした。こうした積み重ねも、今春の合格につながったのだと思います。
 苦しい時、「あなたは頭だけ使えばいい」と言つて身の回りのことを全てやってくれた親にはとても感謝しています。また学校の先生方や友だちが温かく見守ってくれたからこそ今の私があると思つています。

高2の頃、ロシアの冷戦時代の思想家で、宇宙旅行やロケット工学の父と呼ばれるコンスタンチン・エドゥアルドヴィチ・ツィオルコフスキーに興味を持ち、ロシア哲学を学びたいと思つたのがきっかけで、今春、上智大学外国語学部のロシア語学科に入りました。
 高校時代、私のいた普通科・特進クラスでは高1から高2にかけての時期に、クラスメートの多くが塾へ通い始めました。しかし私は自分で勉強することを選びました。
 好きだったのが、現代社会や倫理、政治・経済で、学校の勉強だけでなく、そこからさらに深掘りもしていきました。受験勉強に充てた時間は、実質的には2,3時間だったでしょうか。
 進路選択では、父親には理系を、進路指導の先生には国立を勧められましたが、担任と相談して私立文系に絞り、哲学かロシア語の学べる大学、学部を探しました。TEAP入試を知つたのは高2の夏。一般入試のための対策をしていたため、特にTEAP対策はしませんでした

が、無事第一志望合格を果たしました。
 選択科目を、自分の得意な『倫理』にしたのもよかったと思つています。社会という一般的なには『世界史』や『日本史』でというパターンが多いと思つていますが、『公民』の科目があることも覚えておいてほしいと思つています。合格を報告した時、担任がとても喜んでくれたのが忘れられません。
 英語に関しては、小2の頃から近所の塾に通っていましたが、親に付いて行った海外旅行で、自分の話したことが通じたのが、その後の自信につながつたと思つています。
 上智の外国語学部ロシア語学科の授業は、テストも多く、《地獄のロシア》と言われるぐらい厳しいもので、今はついて行くのに必死ですが、同時に充実感もかみしめています。文系でしたが高校時代から生物や物理なども好きだったため、今は学ばなかった理系用の教科書で勉強し直しています。

2020に向けて 東大推薦合格者に聞く

国連などの国際機関で、女性の人権や教育について、法や政策の面からアプローチしたいと、今春、東京大学法学部の推薦入試に合格した有田さん。受験期のこと、出願に至る経緯、選考の様子、推薦入学への注目度、そのメリット・デメリットなどについて語ってもらいました。

勉強するだけの人には絶対なりたくない

いろんなことを我慢したのは、高校時代にしかできないことをすべてしたかったから



東京大学教養学部一年 有田 瑞生さん (神戸国際中学校・高等学校出身)

先輩へのメッセージ

高3は受験の直前期ですが、友達と一緒にいるんなことに挑戦できる最後の1年間でもあります。その時間を大切にしたいければ、その分、ムダだと思えることを我慢することも必要ですね。

高2、高3はすべてに全力

受験のために好きなことを犠牲にしたと言えるのは、読書だけです。中学受験で大学受験を見据えていたこともあり、高2の時点で、携帯もLINE以外のSNSは全て消すなど、いろんなことを我慢することにしました。

ただこれは勉強のためだけではなく、文化祭、体育祭などの学校行事に参加したり、スピーチコンテストに出場したりするためでもありました。それまで頑張ってきたことも、これから頑張ることも全部したいから、受験も自分がしたいと思ってい

ることに、させてもらうことだから全力でやる。でも勉強だけをやる人になりたくない。学校の日常の経験もみな、自分の視野を広げ、人間力を高めてくれる。受験のためにすべて我慢する人も多いと聞きますが、それだけでは辛いです、人間としての幅が広がらないのではないかと

思っていました。一番大きいのは、東大では1年目は駒場の教養学部の授業しか受けないのが、推薦生は、いろいろな経験と一緒にします。みんな中学・高校でいろいろな経験

センター試験は8割以上の基準がありますが、授業についていくのに最低限必要な学力を測るのが目的で、基本的にはディスカッションや面接、論文などの提出資料の方を重視していると思います。東大生ならみな学力はあるわけですから、推薦ではやる気があって、何か光るものを持っている個性豊かな学生が欲しいのではないのでしょうか。私にはそれがあ

るかわかりません。私は基本的には隠しません。学内には推薦生ハズレもたくさんいます。私も、中学に入るまで英語とは全く無縁でしたが、入った学校が英語に力を入れていたのと、担任の先生への憧れもあって、担任の先生への憧れもあって、担任の先生への憧れもあ

ってはいませんが、視野に入らないうちに、阪大受験のために取った資格を他に使えるところはないか探していたら、たまたま東大の推薦が目留まったのです。

締め切り三週間前でしたが、突然「受けてみたい」と先生にお願いしてみると、快く聞いて下さいました。それから毎日、国語の先生に添削してもらいながら、志望理由書を仕上げました。慶応のために書いたことも、もちろん役立ちました。

2次選考の後は、受かっているとは思っていませんでした。最終合格発表の時も授業を受けていました。休み時間に合格を知っても全く信じられず、周りの友達に頑張っていたこともあり、それ以降も受験勉強を続けました。6年間頑張ってきたのを、推薦合格で終わらせてしまうことに少し抵抗もあ

もっと聞いてみました1 どんな生活、勉強時間はどれくらい?

学校行事のかたまっている高3の春がハードでした。毎日始発で学校に行き、授業が始まるまで勉強して、放課後は文化祭の準備などを夜10時くらいに帰宅。帰宅後も勉強や行事の準備などで、寝る時間が5時間くらいの生活を繰り返していました。それでもすべてを犠牲にすることなく、勉強も全力でやったので後悔はありません。勉強時間は、平日は、疲れていたり、次の日に備えたりするの

もっと聞いてみました2 どんな選考?

法学部は「志望理由書」などの提出書類や資料の扱いが結構重いと聞きます。志望理由書は自分が今、問題だと思うことについて、そしてその解決のために自分はどうか貢献するかを述べるので、私はいかぬから興味のある日本の男女差別について、法律や政策の面から述べました。提出資料としては、高1の時に、公文国際奨学財団による国際系の高校に通う生徒を対象にした奨学金に応募するために書いた日本とアイスランドの女性政策の違いについての英語の論文、および、やはり高1の時の、ステレオタイプを引き起こす差別についてのスピーチの原稿、そして留学の証明書や留学先での成績や評価が明らかになるものを出しました。ちなみに公文国際奨学財団からは論文が認められ、面接にも通って、高2の夏に6週間、費用無しで、スイス公文国際学園高等部(KALS)に留学させてもらいました。

「グループ・ディスカッション」は、グループ6人ぐらいで、一つのテーマについて1時間好きに語り、結論を出すというもの。一次審査には全員受かっていましたから、25人で4グループ。監督の先生は3名で、部屋の角に座ってずっとご覧になっていました。今年の課題は「人口問題とはいかなる意味で問題か」で、それを問題として捉える人、捉えない人それぞれの根拠にある考え方を含めて考えるというものでした。私にはすごく難しかったですが、同じグループの中にディベート経験者が4人もいて、手際よく会話をこなして、結論もかなりうまくまとめることができました。

「個別面接」では志望理由書等の提出書類について聞かれますが、およそ15分と言われていたが、ずいぶん長く感じました。

もっと聞いてみました3 読むことと書くこと

食事も忘れて読んでしまうほどの虫です。読書に理解のある親で、勉強しろとは一度も言われたことはありませんが、漫画も含めて本だけは無制限に買ってくれたから、中学・高校と、1ヶ月に10冊読むことも珍しくありませんでした。東大に入ってみると、同じようなところから読書好きの人は結構多いです。

読書が好きでないか上手か下手かは別に文章を書くのは苦になりませんし、文章を展開するのはかなり早いと思います。母校では中3の時に卒業レポートがあり、先生が一人づつ素材をから調べるなど、1年かけて厳しくやらされます。文字数は8000~10000字くらい。東大も、論文の書き方の授業が必修であるなど、書くことは結構多いと思います。

注目される推薦入学生、そのメリット・デメリットは

それもあるなど、葛藤もありました。それもあるなど、葛藤もありました。それもあるなど、葛藤もありました。

英語力は? IELTSで6.0です。高2で阪大の世界適熟入試の受験を考えた際、テストが対人でTOEFLよりやりやすいと

もともと東大推薦に 9月に受験した慶応大学法学部のFINT入試で、近畿地方ブロックで首席合格し、特待生の権利をもらいました。親からは「もう受験止めたら」と言わ

れましたが、受験勉強を止めるのが心残りです。そこから一転、京都に住みたかったこともあり、京大の法学部を目指すことにしました。もともと東大は、高3になる前に、迷った挙句日本史地理を選択しなかったため諦めていましたし、推薦のあることは知っていましたが、視野に入らないうちに、阪大受験のために取った資格を他に使えるところはないか探していたら、たまたま東大の推薦が目留まったのです。

アメリカの大学受験では何が求められているか? 難関大に合格した生徒は語る

定評ある一般教養学部、大学院進学率も高い 東海岸の名門女子大へ



レイン・アークエンジェルさん アメリカ人の父親が英語学校を営んでいた埼玉県で生まれ育つ。9歳の夏休みに「子供たちにアメリカの教育を受けさせたい」との父親の決断により、一家でロサンゼルス郊外に移住。2017年6月にレドユニオン・ハイスクールを卒業。今秋からはカリフォルニアを離れて、ヒラリー・クリントンの出身大学でもある東海岸ボストン郊外のウェルズリー大学に進学予定。

バスケットボールで活躍し ボランティアも掛け持ち

9歳の時に父が突然、「アメリカに引っ越そう」と言い出して、瞬間にそれを決行。アメリカに来た最初の頃は、日本の友達に会えなくなったことで寂しい思いをしました。また、渡米前、父とは英語で話すことはありましたが、日本の公立小学校に通っていたので、こちらの学校では先生や友達と上手にコミュニケーションを図ることができず、本当に大変でした。それでも次第に英語も勉強も追いついてきたのは、両親が子供の頃から「勉強は大切だ」と言っていたこと、そして将来、医師になるかまたは医療の分野で人の役に立ちたいという夢があったからでした。

言葉の壁という問題もあったかもしれませんが、アメリカに来た当初、日本のお医者さんに比べてアメリカの医師があまり親切に感じられませんでした。それで父親の勧めで始めたバスケットボールは、地元メディアでも取り上げられるほど活躍した。

将来は、英語が不得意な移民や、低所得の患者さんにもいい医療サービスを提供できる仕事に就きたい、と考えるようになりました。

そこで高校2年になる前にピバリーヒルズにある大規模な病院、シーダースサイナイホスピタルでボランティアを始めました。医療分野で高校生でもボランティア経験を積めるところを、インターネットで検索して自分で見つけたのです。小学校4年生の時から地域や学校のクラブでバスケットボールの選手として活動していたため、週末や夏休みなどの期間でもお手伝いできるというフレキシブルさもボランティア先の条件でした。病院にインターネットで申請した後、面接が行われました。面接では患者さんが院内で迷っていたらどう対処をするか、といったシミュレーション的な質問が出されました。私は無事にその面接に合格し、看護師さんのお手伝いをボランティアとして始めました。患者さんに何か欲しいものはないかを聞いて、それを看護師さんに伝えるのです。

他にも子供たちのバスケットボールチームでコーチのボランティアをしたり、高校で1つ上の姉が設立した捨てられた犬の世話をするクラブの副会長として活動したり、さらにメキシコの孤児に募金を送るクラブや生徒会にも所属したりと、幾つものボランティアに携わりました。

高校のバスケットボールのクラブでは、毎日夕方の

6時まで練習、試合が入ると夜9時過ぎまでということもよくあり、勉強との両立は大変でしたが、ランチタイムに宿題を済ませたり、通学の車中でも宿題をしたりと、時間を有効に使うようにしていました。

MITと提携、ハーバードとも交流

進学する大学の条件は、充実したリベラルアーツ(一般教養)の学部を擁していることでした。大学院にも進みたいと思っているので、一般教養課程で自分の専攻を探りたいというのが理由です。リベラルアーツの学部で定評があり、大学院への進学率も高いウェルズリー大学のことを耳にしたのは偶然でした。最初にインターネット上でキャンパスを見学した後、シニア(高校の最高学年)になった昨年10月、父親と一緒に東海岸にあるウェルズリーを訪ねました。キャンパスでは、バイオケミストリーの模範的な講義を受けましたが、教え方もわかりやすく、クラスも小規模で目が行き届いていて、何より、学生の皆さんがとてもフレンドリーで、素晴らしい雰囲気の中で大学だという印象を持ちました。大規模ではなく、小さすぎるわけでもなく、ちょうど良い規模であることも私の希望にピッタリでした。

実は女子大というものがあること自体それまで知らず、大学は皆、高校までと同じ男女共学だと思

込んでいました。それでも実際に見た女子大であるウェルズリーは、私の目には居心地の良さでは理想的な環境に映りました。他にも憧れのバスケットボール選手であるステファン・カーリーが卒業したノースカロライナのデービッドソン大学も気になっていましたが、アーリーディンジョン申請の締め切り前日にウェルズリーにインターネットで申請しました。

アメリカの大学にはアーリーディンジョン(早期の決断)と言って、願書の締め切りが早く設定されるシステムがあります。このシステムで応募すると合格確率が多少高くなりますから、第一志望が早く決まった人には有利ですが、合格すれば入学手続きが求められます。願書提出には高校時代の成績、統一テストの結果とともに論文も必要でした。「なぜウェルズリーを志望するのか? あなたのどのような能力を大学で伸ばしたいと思うか?」といったテーマでした。私はキャンパスツアーで感じたポジティブな印象と日本から来て異文化を理解する能力をさらにこの大学で多くの人に会うことによって生かしたいと書き、合格を勝ち取りました。

さて、女子大であるデメリットはリサーチしたところ、現時点では思い当たりません。ウェルズリーは近隣のマサチューセッツ工科大(MIT)やバブソン大と提携制度を敷いていて、学内で受けられない講義をそれらの大学で受講することができるのです。また、MITやハーバード大学とも互いの大学をピーターパンパスという交通機関が結んでいるので、日常的な交流も活発です。

ウェルズリーに進学してからの夢は、現時点では強豪とは言えないバスケットボールチームを強くすることです。そして幼い頃からの夢だった医療の分野に進むのか、あるいは大好きなバスケットボールに関わる仕事に就くのか、大学時代にじっくり考えたいと思います。

